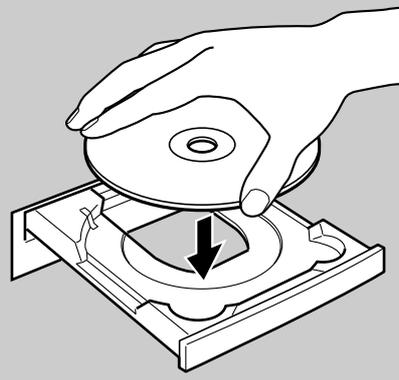


# まず使えるようにしよう

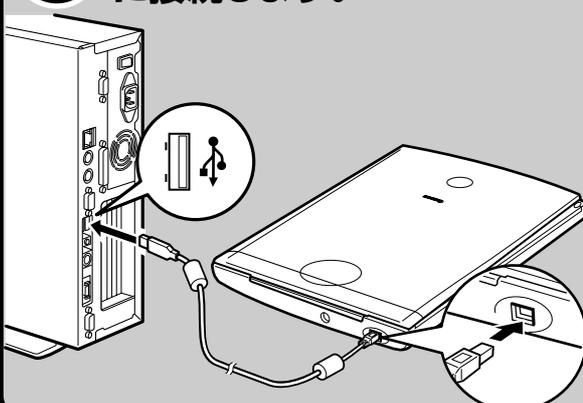
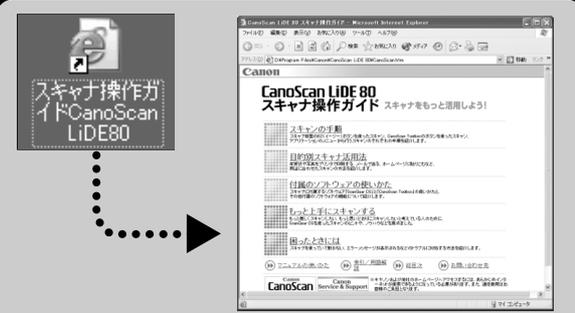
CanoScan LiDE 80 ..... スキャナ基本ガイド  
キヤノスキャン ライド80

ソフトウェアをインストールしてから、  
スキャナをコンピュータに接続してく  
ださい。

**1** はじめにソフトウェアを  
インストールします。



**2** 次にスキャナをコンピュータ  
に接続します。

- パッケージの内容確認 ..... p.1
- ↓
- スキャナ各部の名称 ..... p.2
- ↓
- ソフトウェアのインストール**
- ソフトウェアをインストールする前に ..... p.3
- Windows**
- Windowsにソフトウェアをインストールする ..... p.4
- Macintosh**
- Macintoshにソフトウェアをインストールする ..... p.6
- ↓
- スキャナの準備と接続** ..... p.8
- ↓
- スキャンする(動作確認)** ..... p.10
- ScanGear CS、CanoScan Toolboxについて ..... p.14
- EZボタンの使いかた ..... p.17
- フィルムスキャンのしかた ..... p.19
- 縦置きでお使いになるときは ..... p.28
- うまく動作しないときは ..... p.29
- ↓
- 電子マニュアルの見かた** ..... p.36
- ↓
- システムインフォメーション/仕様 ..... p.40
- 動作環境について ..... 巻末
- お問い合わせ窓口 ..... 裏表紙

\*ご使用前にかならずこのスキャナ基本ガイドをお読みください。また、将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

# マニュアルの利用のしかた

箱を開けたら



## まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド - (本書)

箱を開けてからスキャナを設置し、動作テストをするまでの、一連の作業を順を追って説明しています。初めてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。



HTML

## スキャナ操作ガイド - スキャナをもっと活用しよう -

スキャンの手順、目的別スキャン、ScanGear CS や CanoScan Toolbox の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報をまとめた HTML 形式の電子マニュアルです。

付属のソフトウェアと共にコンピュータにインストールしてください。デスクトップのアイコンをダブルクリックすると表示されます。「電子マニュアルの見かた」→ P.36



## ● ArcSoft PhotoStudio マニュアル (PDF 形式)

画像を編集、加工する画像編集ソフトウェアです。

## ● ArcSoft PhotoBase マニュアル (PDF 形式)

アルバムの作成や編集、画像の検索やスライドショーができる画像データベースソフトです。

## ● e.Typist エントリー マニュアル (PDF 形式)

スキャンした本や新聞の活字 (画像データ) をテキストデータに変換するソフトです。

## ● やさしくファイリングエントリー マニュアル (HTML 形式) (Windows のみ)

書類や写真などをスキャナで取り込み、管理するソフトウェアです。

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM のメインメニュー画面の「電子マニュアルを読む」から選択してお読みください。PDF 形式のマニュアルを読むには Adobe Acrobat Reader が必要です。「電子マニュアルの見かた」→ P.36

- ・ 本書では、Windows XP でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows や Macintosh でも操作方法は同じです。Macintosh 画面は、Mac OS 9 で説明しています。
- ・ 本書では、Windows Millennium Edition を Windows Me、Windows 2000 Professional を Windows 2000、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を Windows と記載しています。

### 注意

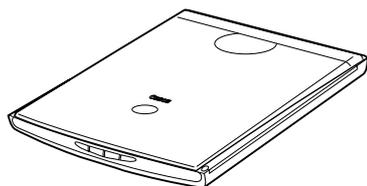
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ 出版物などからスキャンした文章や画像を自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられておりますので、ご注意ください。
- ・ 一部はアドビ システムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。

- ・ Adobe®、Acrobat®、Photoshop®は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- ・ Microsoft®およびWindows®は米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標または商標です。
- ・ Macintosh、Power Macintosh、MacおよびColorSyncは、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・ CanoScan、ScanGearは、キヤノン株式会社の商標です。
- ・ その他、本書に記載されている社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

# 1 パッケージの内容確認

箱を開けたら、パッケージの中身を確認してください。  
万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

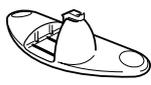
## 本体および接続用の部品



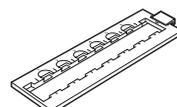
CanoScan LiDE 80



USB ケーブル



縦置き用スタンド  
(→ P.28)



フィルムガイド



フィルム用  
光源ユニット

## CD-ROM



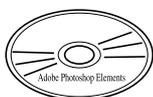
### • キヤノスキャンセットアップ CD-ROM

スキャナを使えるようにするためのスキャナドライバや、画像の加工や管理を行うためのアプリケーションソフトと、電子マニュアル\*が入っています。Windows と Macintosh のどちらにも使用できます。紛失すると、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も紛失しないように大切に保管してください。

\* 電子マニュアルの見かたについては P.36 をご覧ください。

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM では、次のソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をコンピュータのハードディスクへインストールします。右端の数値は、インストールに必要なハードディスクの空き容量です。

	Windows	Macintosh
スキャナドライバ ScanGear CS (スキャンギア CS)	約 25MB	約 5MB
ユーティリティソフト CanoScan Toolbox (キヤノスキャン ツールボックス)	約 5MB	約 3MB
フォトタッチソフト ArcSoft PhotoStudio (フォトスタジオ)	約 30MB	約 19MB
アルバムソフト ArcSoft PhotoBase (フォトベース)	約 75MB	約 5MB
日英活字 OCR ソフト e.Typist エントリー (イー・タイピスト・エントリー)	約 30MB	約 30MB
文書管理ソフト やさしくファイリングエントリー (Windows のみ)	約 30MB	—
Adobe Acrobat Reader (アドビ・アクロバット・リーダー)	約 24MB	約 24MB
スキャナ操作ガイド (HTML 形式のマニュアル)	約 5MB	約 5MB
お楽しみリンク (Windows のみ)	約 1MB	—
<b>すべてインストールしたとき</b>	<b>約 225MB</b>	<b>約 91MB</b>



### • Adobe Photoshop Elements CD-ROM

フォトタッチソフト Adobe Photoshop Elements と電子マニュアルが入っています。

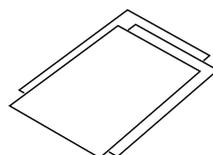
※ CD-ROM ケースにはインストールに必要なシリアル番号が貼り付けられています。なくさないよう気をつけてください。

※ インストール方法や起動のしかたなどについては、別紙「Adobe Photoshop Elements を使う」をお読みください。

※ フォトタッチソフト Adobe Photoshop Elements をインストールするのに必要なハードディスク空き容量は、約 146MB (Windows) / 約 166MB (Macintosh) です。

## 説明書、その他

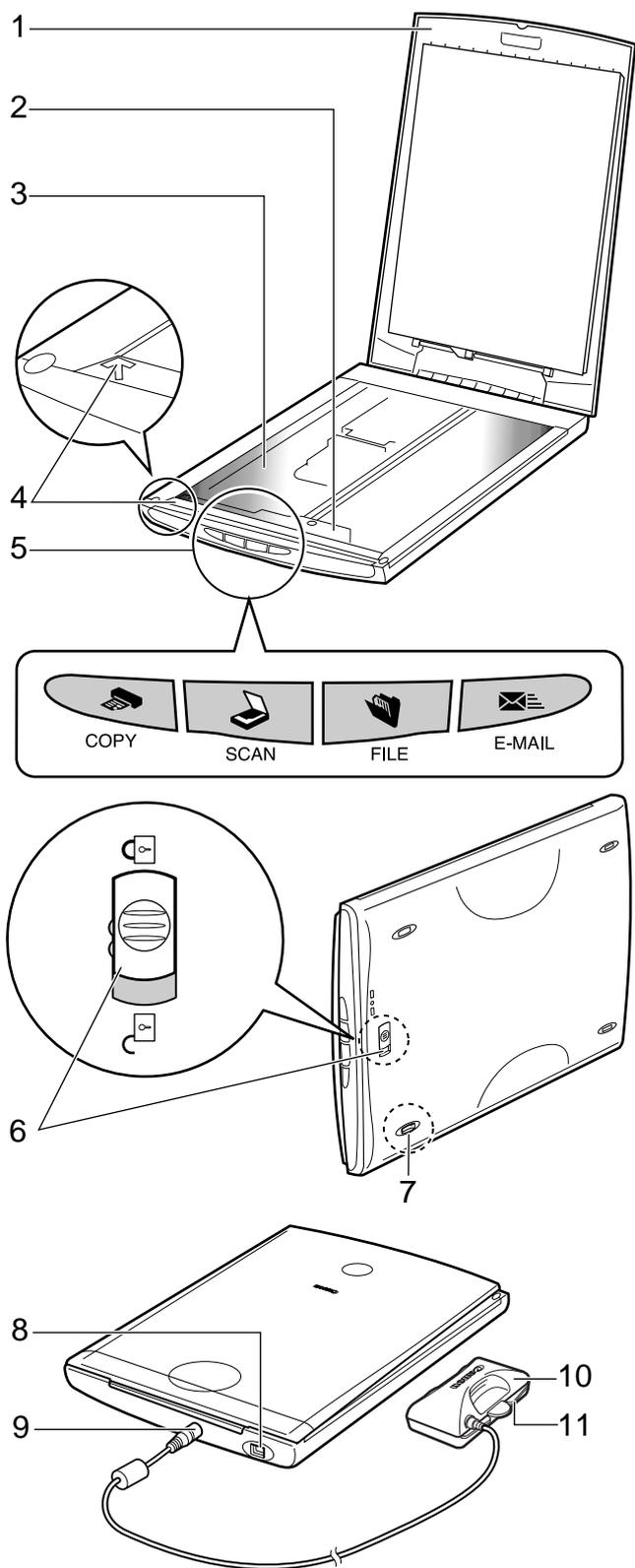
### • まず使えるようにしよう (本書)



- インフォメーションガイド
- 各種ご注意
- 各種ご案内
- 保証書 (外箱に貼付)

# 2

## スキャナ各部の名称



- 1 原稿台カバー  
セットした原稿を押さえます。
- 2 原稿読み取りユニット  
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。通常は手前側にあります。
- 3 原稿台ガラス  
スキャンする原稿を置きます。
- 4 原稿位置合わせマーク  
原稿の角をこのマークに合わせます。
- 5 EZ (イージー) ボタン  
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。  
COPY (コピー) ボタン  
原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。  
SCAN (スキャン) ボタン  
原稿をスキャンし、付属のアルバムソフト PhotoBase に画像を表示・保存します。  
FILE (ファイル) ボタン  
原稿をスキャンし、PDF 文書として保存します。  
E-MAIL (Eメール) ボタン  
原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージにファイルを添付します。
- 6 ロックスイッチ  
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。
- 7 スタンド取り付け足  
スキャナを縦置きにするとスタンドのフックを取り付けます。
- 8 USB コネクタ  
付属の USB ケーブルを接続するコネクタです。
- 9 FAU コネクタ  
フィルム用光源ユニットを接続するコネクタです。
- 10 フィルム用光源ユニット  
フィルムに光をあてる光源です。
- 11 キャップ  
フィルム用光源ユニットの発光面を保護するためのカバーです。



このスキャナには、電源スイッチや電源ランプはありません。AC アダプタや電源ケーブルは不要です。コンピュータとスキャナを USB ケーブルで接続し、コンピュータの電源をオンにしたときに、スキャナの電源もオンになります。

# 3

## ソフトウェアのインストール

同梱のキヤノスキャンセットアップCD-ROMを使って、スキャナを使うために必要なソフトウェアをインストールします。

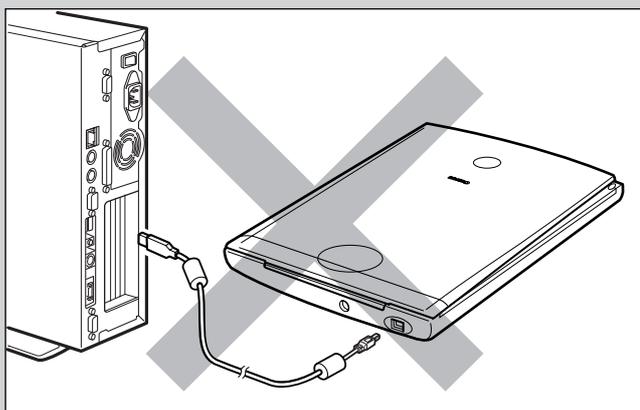
### ソフトウェアをインストールする前に

まず以下の注意をお読みになってから、「Windowsにソフトウェアをインストールする」(P.4)、「Macintoshにソフトウェアをインストールする」(P.6)にお進みください。



**スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。**

ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になりますので、十分に注意してください。



● Windows 2000またはWindows XPをお使いの場合、ソフトウェアをインストールするには、かならず Administrator の権限でWindowsにログインしてください。

詳しくは、Windows 2000またはWindows XPのマニュアルおよびヘルプをご覧ください。

● Mac OS 9またはクラシックモードをお使いの場合は、「Macintoshにソフトウェアをインストールする」の手順にしたがってソフトウェアをインストールしてください。Mac OS Xをお使いの場合は、別紙「本スキャナをMac OS X (ネイティブモード) で使用するには」をお読みください。

### ハードディスクの空き容量

- すべてのソフトウェアをインストールするために必要な空き容量は、P.1をご参照ください。コンピュータが安定して動作するためには、さらに空き容量が必要です。
- ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「うまく動作しないときは」の症状3 (P.30) を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

「Windowsにソフトウェアをインストールする」 ➡ P.4

「Macintoshにソフトウェアをインストールする」 ➡ P.6



インストールがうまくできなかった場合は、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」をお読みください。(→P.29～30)

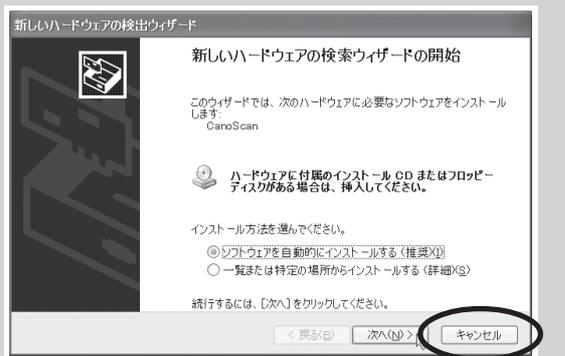
## Windowsにソフトウェアをインストールする

## 1 コンピュータの電源を入れます。



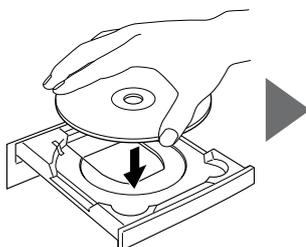
「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、[キャンセル] ボタンをクリックしてウィザード画面を消してください。

※ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続するとこの画面が表示されます。



## 2 「キャノスキャンセットアップ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。

▼キャノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面が自動的に表示されないときは、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」の「症状 1」をご覧ください。(→P.29)



## 3 [ソフトウェアのインストール] をクリックします。

▼ソフトウェア使用許諾が表示されます。

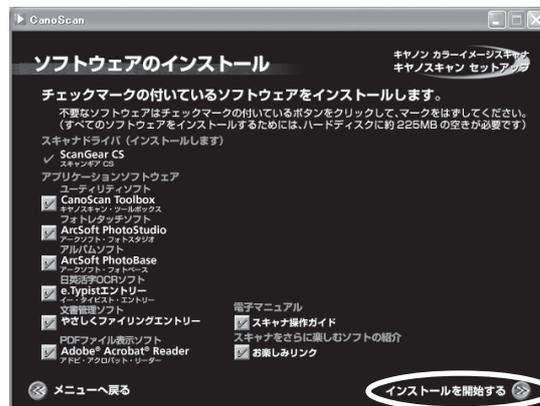
## 4 ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり [はい] ボタンをクリックします。

・「いいえ」ボタンをクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。



## 5 ソフトウェアのインストール画面で [インストールを開始する] をクリックします。

・ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。  
 ・ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」、「お楽しみリンク」をインストールします。





# Macintoshにソフトウェアをインストールする



Mac OS Xをお使いになる場合は、別紙「Mac OS X (ネイティブモード) で使用するには」をお読みください。

## 1 Macintoshの電源を入れます。



「インターネット経由でドライバを探しますか？」などのメッセージが表示されたときは、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を消してください。



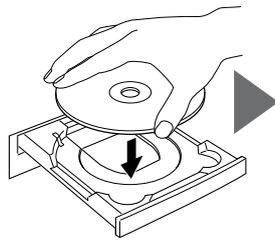
USB 装置 (デバイス) “Scanner” に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか？

キャンセル

OK

## 2 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。

▼キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。



メインメニュー画面が自動的に表示されない場合は、次の手順で表示させてください。  
1. デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。  
2. [SetUp] アイコンをダブルクリックします。



## 3 [ソフトウェアのインストール]をクリックします。

▼ソフトウェア使用許諾が表示されます。

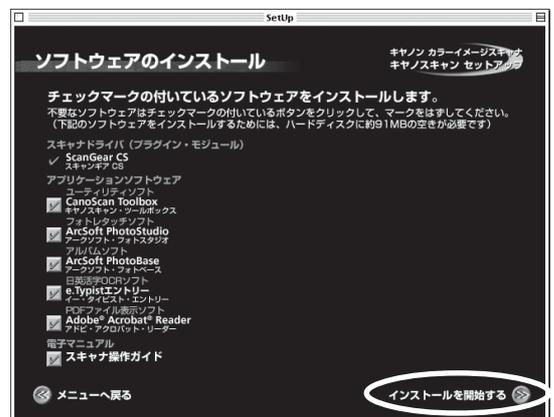
## 4 ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。

・「いいえ」をクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。



## 5 ソフトウェアのインストール画面で [インストールを開始する] をクリックします。

・ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。  
・ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をインストールします。



## 6 次の手順でArcSoft PhotoStudioをインストールします。

- ① インストール開始のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
  - ② インストールダイアログが表示されたら、[インストール] ボタンをクリックします。
- ▼「ArcSoft PhotoStudio」がインストールされます。



インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。

- ③ 「インストールが完了しました」のメッセージが表示されたら、[終了] ボタンをクリックします。
- ④ 「インストール完了」のメッセージが表示されたら、[次へ] ボタンをクリックします。

## 7 同じように画面の指示にしたがって [はい]、[次へ]、[インストール] ボタンなどをクリックし、次の順番でソフトウェアや電子マニュアルをインストールします。

[ArcSoft PhotoBase] → [e.Typist エントリー] → [Adobe Acrobat Reader] → [CanoScan Toolbox] → [ScanGear CS] → [スキャナ操作ガイド]

- ▼ ScanGear CSのインストールでは、ScanGear が使えるアプリケーションソフトの一覧が表示されます。[インストールを実行] ボタンをクリックしてください。
- ▼ すべてのインストールが終了すると、Macintoshの再起動を促す画面が表示されます。

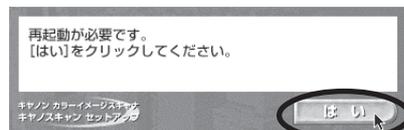
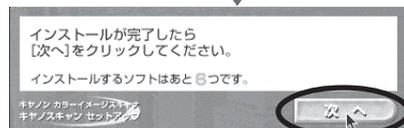
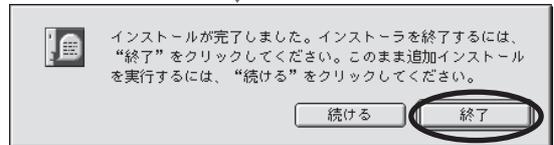
## 8 再起動のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

▼ Macintosh が再起動します。

## 9 再起動のあと、メインメニュー画面が表示された場合は、[終了] をクリックし、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を CD-ROM ドライブから取り出します。



「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」には、紛失すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。



# 4 スキャナの準備と接続

はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック（原稿読み取りユニットを固定するロック）を解除します。

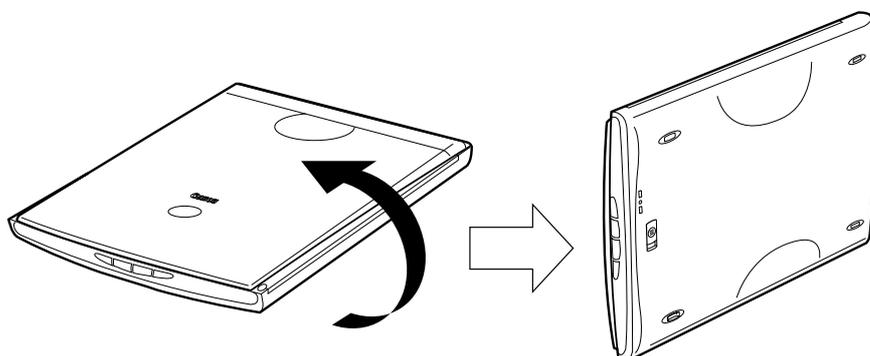
## ロックの解除



スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

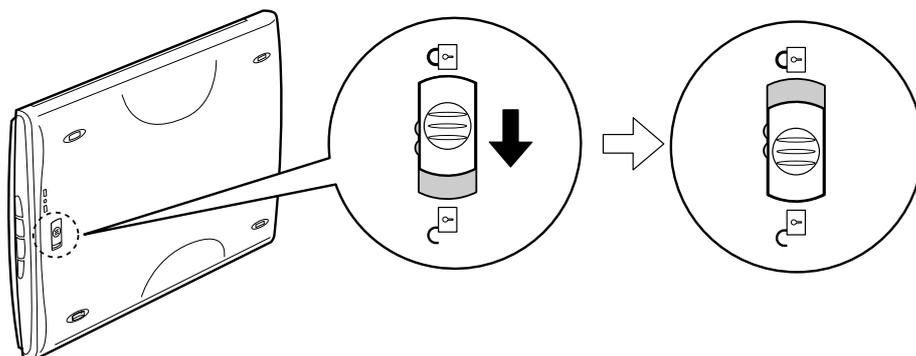
1 スキャナのシールをはがします。

2 スキャナを下図のように傾けます。



ロックを解除するとき、スキャナを90度以上傾けないでください。

3 ロックスイッチを、ロック解除マーク（🔓）の方向に動かして、ロックを解除します。



4 スキャナを元のように置きます。



スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（🔒）の方向に動かしてかならずロックしてください。

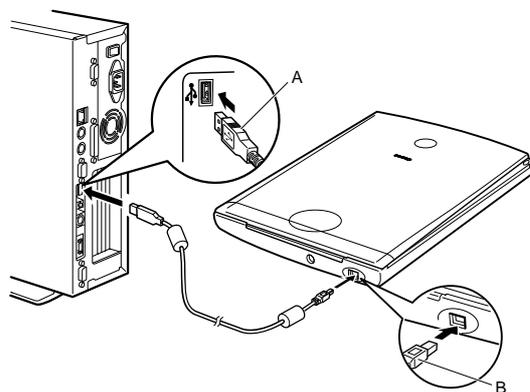
## スキャナの接続

ロックを解除したら、スキャナをコンピュータに接続します。

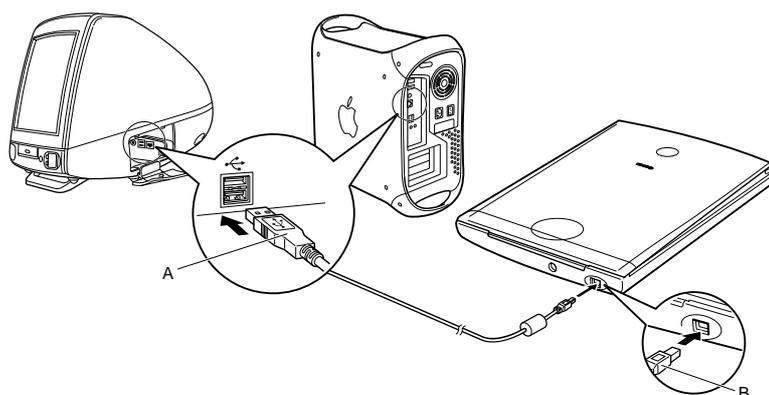
- 1 スキャナのロックが解除されていることを確認します。(P.8)
- 2 スキャナ背面の注意シールをはがします。
- 3 付属のUSBケーブルでスキャナをコンピュータに接続します。

USBケーブルのコネクタは、コンピュータ側が大きく平らなほう (A)、スキャナ側が小さく四角いほう (B) を差し込みます。

### Windows



### Macintosh



重要

- USBケーブルは、できるだけパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。パソコン本体のUSBポートに空きがないときは、コンセントから電源を取るUSBハブ(500 mAのセルフパワータイプ)をご使用ください。USBケーブルは、かならず付属のものをお使いください。他のUSBケーブルをご使用になると、故障の原因となります。

スキャナは、別紙「キヤノスキャン インフォメーションガイド」の「設置・使用条件について」をご覧ください。安全で安定した場所に設置してください。



参考

- このスキャナは縦置きにしてもご使用になれます。縦置きで使用する場合は、「縦置きでお使いになるときは」をお読みください。(→ P.28)

次は「スキャンする (動作確認)」 ➡ P.10

# 5

## スキャンする（動作確認）

フォトタッチソフト ArcSoft PhotoStudio とスキャナドライバ ScanGear CS を使って、スキャナの動作確認を行います。写真原稿をご用意ください。

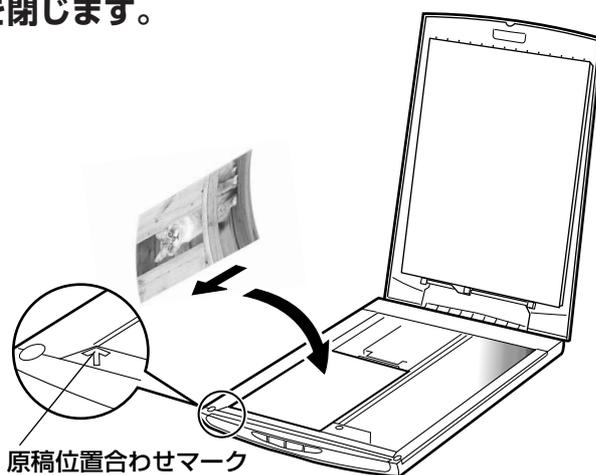
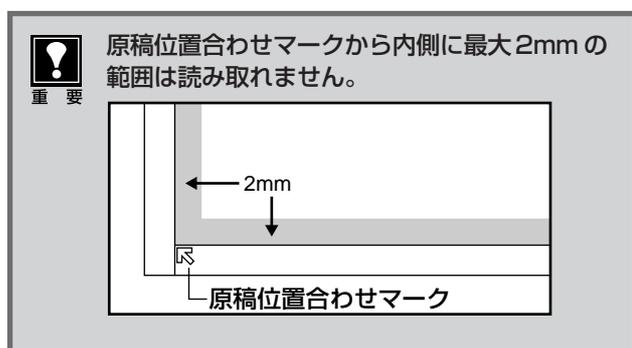
ここでは、スキャナの動作確認のための基本的な操作のみ説明しています。各ソフトウェアの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.36）



手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。（→ P.31）

### 1 スキャナに原稿をセットし、原稿台カバーを閉じます。

読み取る面を下向きにし、原稿の上部を原稿位置合わせマークに合わせてセットします。



## Windows

## Macintosh

### 2 「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

#### Windows

Windowsの [スタート] → [(すべての) プログラム] → [ArcSoft PhotoStudio] → [PhotoStudio 5] を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



#### Macintosh

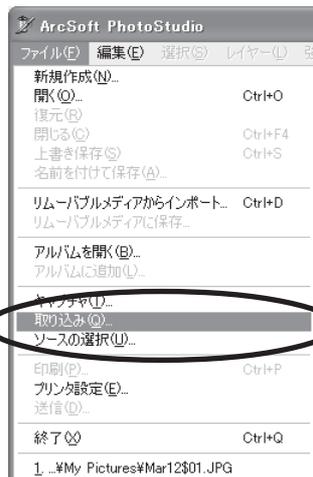
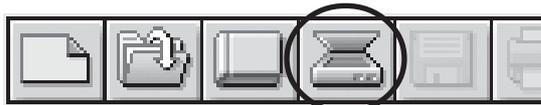
[アプリケーション] または [Applications (Mac OS 9)] フォルダ内、[PhotoStudio] フォルダ内の [PhotoStudio] アイコンをダブルクリックして、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



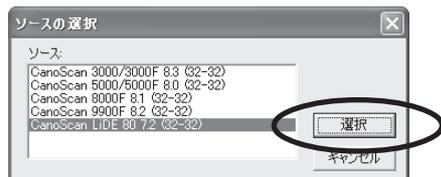
### 3 ScanGear CS を起動します。

#### Windows

 (取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューの [取り込み] を選択します。



エラーメッセージが表示された場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックし、お使いのスキャナ名称を選択して [選択] ボタンをクリックしてください。

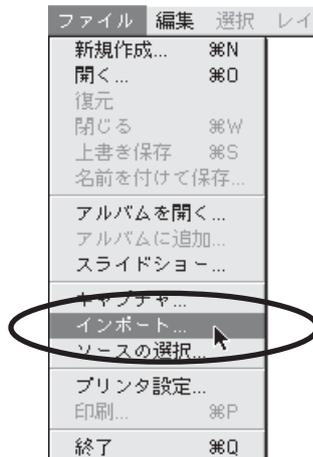


▼ 「ScanGear CS」 が起動します。



#### Macintosh

 (取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューの [インポート] を選択します。



「ソースを選択」画面が表示されたら、「ScanGear CS 7.2」を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



▼ 「ScanGear CS」 が起動します。



4 【原稿の種類】で「紙/写真」を選択します。

5 【紙/写真のタイプ】で原稿のタイプを選択します。

以下の種類が選択できます。

- 写真（カラー /300dpi）
- 雑誌（カラー /150dpi）
- 新聞（白黒 /300dpi）
- 文書（グレー /300dpi）

6 【プレビュー】 ボタンをクリックします。



プレビューは、原稿の位置や大きさ、色合いなどを確認するための、「試し」のスキャンです。

▼ キャリブレーションが始まります。  
キャリブレーションは、正しい色合いを調整するための作業です。

▼ 「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。  
画像はオートクロープ（原稿サイズに合わせて自動的にスキャン範囲が選択）されています。



スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。

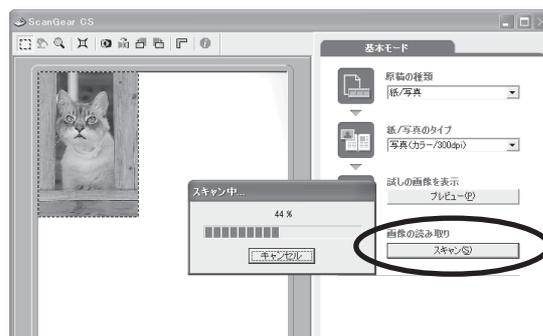
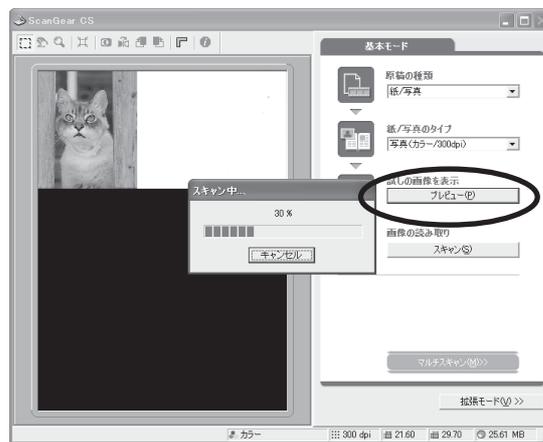
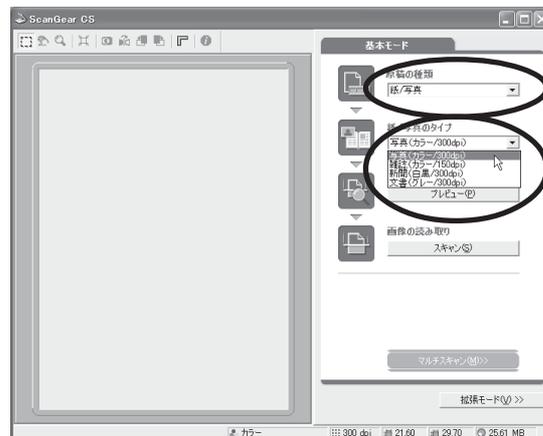
7 【スキャン】 ボタンをクリックします。

▼ スキャナが動作して、原稿を読み取ります。

読み取りが終了したら、「ScanGear CS」のクローズボックス  (Windows) または  (Macintosh) をクリックして終了してください。

▼ 「ArcSoft PhotoStudio」に読み取った画像が表示されます。

ここまでの操作で「ArcSoft PhotoStudio」に画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。



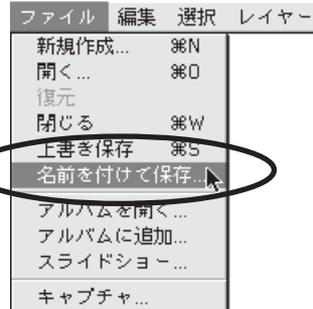
## 8 画像を保存します。

[ファイル] メニューから [名前を付けて保存] を選択します。

### Windows

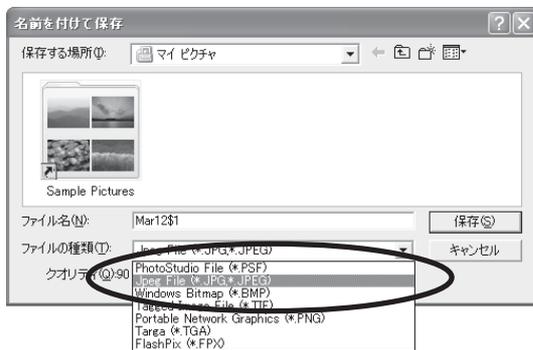


### Macintosh

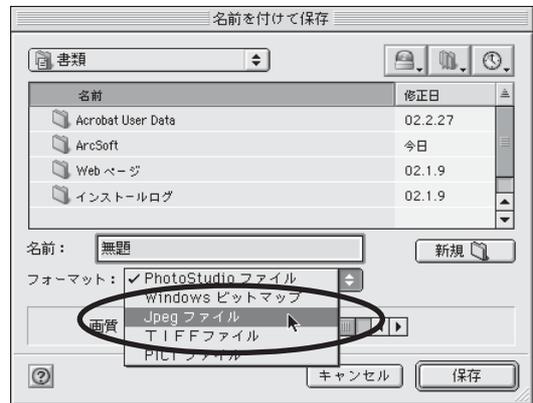


▼「名前を付けて保存」画面が表示されます。

### Windows



### Macintosh



ファイルの種類 (Windows) またはフォーマット (Macintosh) に [Jpeg File] または [Jpeg ファイル] を選択し、ファイル名と保存する場所名を指定して [保存] をクリックします。

[Jpeg File] または [Jpeg ファイル] を指定しておく、後で電子メールに添付したり、ワープロソフトに取り込むことができるようになります。ファイルの種類やフォーマットなどの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→P.36)



- 画面の表示内容は、お使いのコンピュータによって若干違います。

## 9 「ArcSoft PhotoStudio」のクローズボックス (Windows) または (Macintosh) をクリックして終了します。

以上でスキャナの動作確認は終了です。



- 各ソフトウェアやスキャナの活用法の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」で説明しています。たとえば、文字原稿をスキャンする方法は「スキャンの手順」-「アプリケーションからスキャンする」-「e.Typist エントリーでスキャンする」をお読みください。(電子マニュアルの見かた→P.36)

# 6

## ScanGear CS、CanoScan Toolbox について

(画面例は Windows のものです。Macintosh の場合も、特にことわりのない限り同じ機能です。)

このスキャナには、スキャナドライバ ScanGear CS とユーティリティソフト CanoScan Toolbox が付属しています。ここでは、これらのソフトウェアの画面と、機能の概要を紹介します。使いかたの詳細は、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→ P.36)

### ScanGear CS

ScanGear CS は、スキャンするために必要なソフトウェアです。CanoScan Toolbox や、付属のアプリケーションソフトから呼び出して使います。簡単な設定だけで手軽にスキャンできる「基本モード」と、詳細な設定でスキャンできる「拡張モード」があります。

#### 基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。

**ツールバー**  
プレビューの表示やスキャンの条件を設定するボタンが表示されます。



**原稿の種類**  
原稿の種類を「紙/写真」、「カラー ネガフィルム」、「カラー ポジフィルム」から選びます。

**紙/写真のタイプ/コマ選択**  
原稿のタイプを選ぶとカラーモードと解像度が自動的に設定されます。紙/写真では「写真」、「雑誌」、「新聞」、「文書」から選べます。[原稿の種類] で「カラー ネガフィルム」または「カラー ポジフィルム」を選ぶとコマ選択に変わり、スキャンするコマを選びます。

**試しの画像を表示** — **【プレビュー】** ボタン  
プレビュー (試しのスキャン) を行います。

**画像の読み取り** — **【スキャン】** ボタン  
原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

**【マルチスキャン】** ボタン  
複数の原稿を一度に読み込み、それぞれ別の画像ファイルとして扱えます。

**【拡張モード】** ボタン  
拡張モード画面に切り換わります。

**プレビューエリア**  
プレビューの結果が表示されます。画像はオートクロップされています。変更したいときは、マウスをドラッグして、実際に読み取るエリアを指定します。

#### 拡張モード画面

詳細な設定をしてから、スキャンするモードです。スキャナや、スキャンした後の画像データの取り扱いに慣れた方、より細かい画像調整をお求めの方は、このモードをお使いください。

**ツールバー**  
プレビューの表示やスキャンの条件を設定するボタンが表示されます。



**【プレビュー】** ボタン  
プレビューを行います。

**【ズーム】** ボタン  
プレビューエリアで選択されている部分を拡大してプレビューします。

**【スキャン】** ボタン  
設定した条件にしたがってスキャンを実行します。

**【X】 (クリア) ボタン**  
表示されているプレビュー画像を消去します。

**拡張モードのシート**  
メインシート、設定シート、色調整シートで、スキャンの詳細な設定ができます。

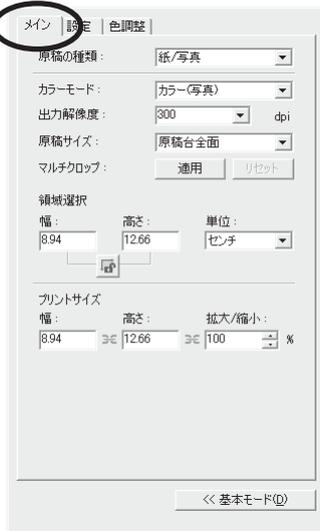
**マルチクロップ**  
複数の原稿を一度に読み込み、それぞれ別の画像ファイルとして扱えます。

**【基本モード】** ボタン  
基本モード画面に切り換わります。

## 拡張モードのシート

拡張モードでは、メイン、設定、色調整のシートがあり、上部のタブをクリックして切り替えます。

メインシート



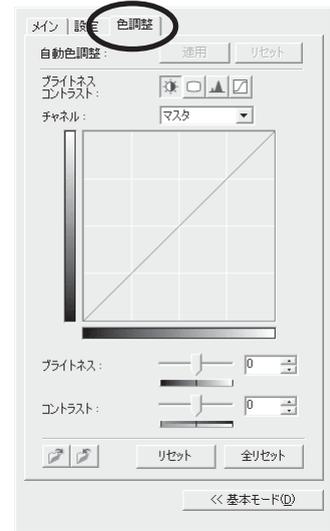
原稿の種類やカラーモード、出力解像度、原稿サイズなど、基本的な項目を設定できます。

設定シート



印刷物の写真などで現れるモアレ（濃淡のムラや縞模様）や、原稿についてごみ傷を抑える機能などを設定できます。

色調整シート



コントラスト／ブライトネス、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの色調の調整ができます。

- メインシートで「カラーモード」を「白黒」に選択したときは、色調整シートはハーフトーンシートとなり、白黒の調整ができます。
- 色調整シートは、設定シートの「詳細設定」の「色の設定」で「Canon ColorGear (Windows) / ColorSync (Macintosh)」が選択されている場合には表示されません。

## 解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、解像度が高ければ高いほど、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、また保存のためには大きなディスク容量を必要とします。A4サイズのカラー原稿をBMP形式で保存した場合、出力解像度によって保存容量は次のように大きく違います。

- 75dpi ——— 約1.6MB 1枚のCD-ROMに約405枚の画像が収まります。
- 1200dpi ——— 約418MB 1枚のCD-ROMに約1枚の画像しか収まりません。

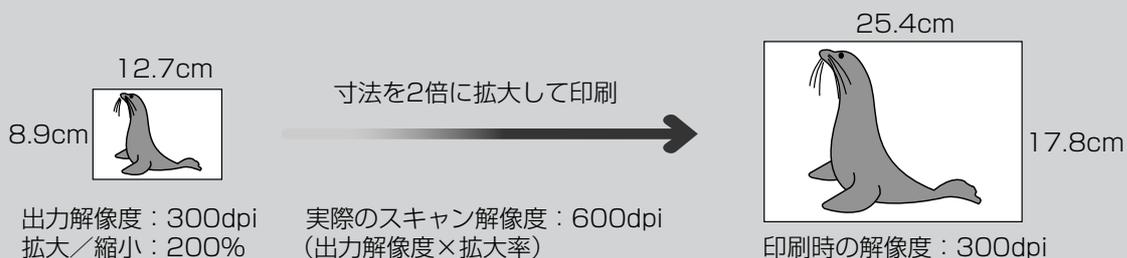


重要

ScanGear CSの「出力解像度」は、スキャン結果として得られる画像データの解像度を指定するものです。例えば出力解像度を600dpi、拡大率を200%に設定した場合、実際のスキャン解像度は1200dpiとなり、スキャン時間や保存容量が非常にかかります。出力解像度や拡大率は不必要に高くしないようご注意ください。

### <適切な出力解像度の例>

L判（8.9cm × 12.7cm）のカラー写真を2倍に拡大して印刷するとき



詳しくは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」の「解像度の決めかた」や「解像度とデータ容量」をお読みください。

# CanoScan Toolbox

CanoScan Toolboxは、メイン画面のボタンを押すだけで、画像をスキャンし、保存や印刷、Eメールへの添付、PDFの作成などができる、とても便利なユーティリティソフトです。



メイン画面

- スキャンした画像をプリンタで印刷します
- スキャンした画像をEメールに添付します
- スキャンした画像をOCRソフトに渡します
- スキャンした画像を指定した場所に保存します
- スキャンした画像を指定した場所にPDF形式で保存して文書管理ソフトに渡します
- スキャンした画像を登録されているアプリケーションソフトに渡します
- 各ボタンの機能を設定します



重要

- [コピー] を使うには、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる必要があります。
- [メール] を使うには、メールの送信ができる状態になっている必要があります。使用できるメールソフトは、WindowsではOutlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger、MacintoshではOutlook Express、EUDORAです。Windowsでは「MAPI」設定がオンになっている必要があります。



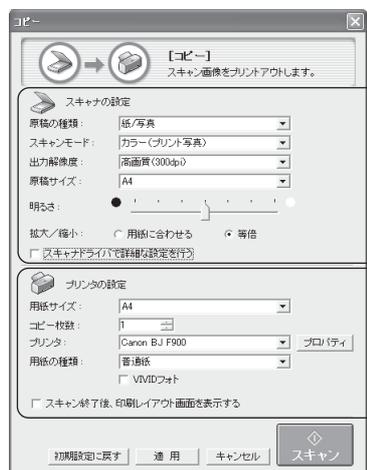
参考

- 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」で、すべてのアプリケーションソフトをインストールした場合、[OCR]には「e.Typist エントリー」が、[ファイル]にはWindowsの場合「やさしくファイリングエントリー」、Macintoshの場合「Adobe Acrobat Reader」が、[スキャン-1]には「ArcSoft PhotoBase」が、[スキャン-2]には「ArcSoft PhotoStudio」が自動的に登録されます。
- OCRソフトとは、本や新聞などの活字をテキストデータに変換するソフトウェアです。変換後のテキストデータは、ワープロソフトなどで編集できます。

## CanoScan Toolbox の設定画面

ボタンを押すと設定画面が表示され、次のような設定ができます。設定内容はボタンによって変わります。

### 【コピー】 ボタンの設定画面の例



#### スキャナの設定

原稿の種類や読み取り解像度、原稿サイズなどを設定します。

#### プリンタの設定

印刷する用紙のサイズや出力先のプリンタなどを設定します。表示される内容は、プリンタの機種によって違います。[スキャン終了後、印刷レイアウト画面を表示する]にチェックをつけておくと、印刷の前に印刷結果の状態を確認できます。

### 【スキャン-1】 ボタンの設定画面の例



#### スキャン画像の保存先

読み取った画像を保存する場所を指定します。

#### スキャン画像の渡し先

読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを指定します。

\* Macintoshの画面では若干表示が異なります。



重要

その他の設定画面や設定項目の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→ P.36)

# 7

## EZ（イージー）ボタンの使いかた

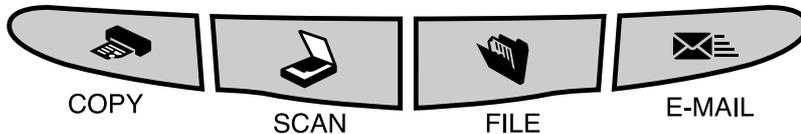
このスキャナには前面に4つのEZボタンがあります。スキャナに原稿をセットし、これらのボタンを押すだけで自動的にスキャンし、それぞれの機能を実行します。ボタンは、前面左から、COPY（コピー）ボタン、SCAN（スキャン）ボタン、FILE（ファイル）ボタン、E-MAIL（Eメール）ボタンで、よく使う機能をまとめてあります。EZボタンはCanoScan Toolboxと連動してはたらくしくみになっています。



EZボタンを使うには、CanoScan Toolbox、ArcSoft PhotoBase、やさしくファイリングエンター（Windows）/Acrobat Reader（Macintosh）がインストールされている必要があります。



SCANボタンとE-MAILボタンでは、写真など何枚かの原稿を同時にセットして、一度のスキャンで個別の画像として取り込むことができます。（マルチスキャン）  
マルチスキャンについては、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.36）



### COPY（コピー）ボタン

プリンタで印刷します。



あらかじめプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっている必要があります。

#### 1 スキャナに原稿をセットします。

#### 2 [COPY] ボタンを押します。

▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。スキャンが終わると、スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。



### SCAN（スキャン）ボタン

アルバムソフト「ArcSoft PhotoBase」に画像を表示します。

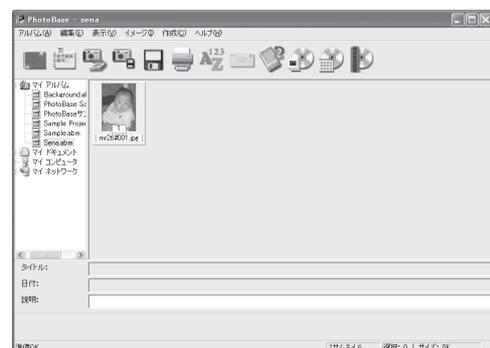
#### 1 スキャナに原稿をセットします。

#### 2 [SCAN] ボタンを押します。

▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。  
スキャンされた画像は保存先のフォルダ内に保存されたあと、PhotoBaseに表示されます。

#### 3 アルバムファイルを保存するときは、[アルバム]メニューの[アルバムの保存]を選択します。

スキャンした画像が追加されたアルバムファイルが保存されます。



## FILE (ファイル) ボタン

スキャンした画像をPDF文書として保存します。

### 1 スキャナに原稿をセットします。

### 2 [FILE] ボタンを押します。

- ▼ CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。  
スキャンされた画像は、PDF文書として保存され、「やさしくファイリングエントリー」(Windows) または「Acrobat Reader」(Macintosh) に表示されます。

## E-MAIL (Eメール) ボタン

Eメールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。



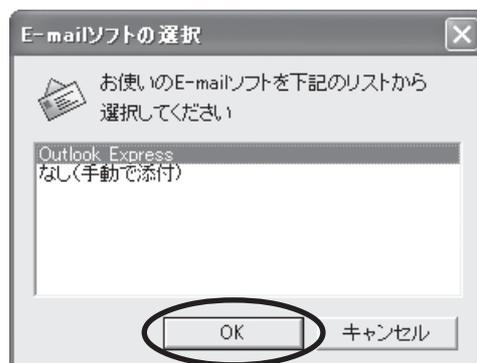
重要

あらかじめメールソフトがインストールされ、メール送信できる状態になっていることが必要です。使用できるメールソフトは、WindowsではOutlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger、MacintoshではOutlook Express、EUDORAです。Windowsでは「MAPI」設定がオンになっている必要があります。

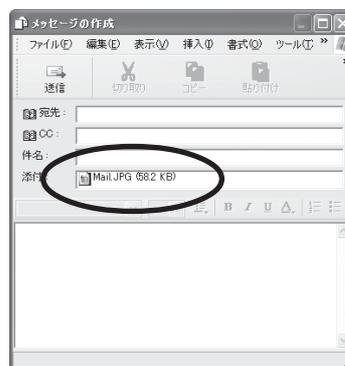
### 1 スキャナに原稿をセットします。

### 2 [E-MAIL] ボタンを押します。

- ▼ CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。  
E-mailソフトの選択画面が表示されますので、使用するメールソフトを選択し、[OK]を押してください。(初回のみ)



- ▼ メールソフトが起動し、新規送信メッセージが表示されます。このとき、スキャンされた画像は、添付ファイルとして、このメッセージに添付されています。



### 3 メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。



重要

スキャンする条件を変更するときは、スキャンが終わる前に [キャンセル] ボタンをクリックし、CanoScan Toolboxの画面で設定を変更します。詳しい設定方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。(電子マニュアルの見かた→P.36)

# 8

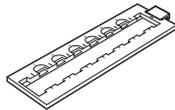
## フィルムスキャンのしかた

このスキャナでは、35mmスリーブフィルムを1コマずつスキャンすることができます。フィルムをスキャンするときは、以下の手順で操作してください。

### フィルムスキャンに用意するもの



フィルム用光源ユニット



フィルムガイド



35 mm スリーブフィルム ※ 35mm マウントフィルムには対応していません。



参考

フィルム用光源ユニットやフィルムガイドを万一紛失したり破損した場合は、本スキャナをお買い求めの販売店で、別途ご購入いただけます。

以下の2タイプのオプションキットを準備しています。

- CanoScan LiDE80 アクセサリキット (A) (CSAK-LiDE80A)  
内容物 ・ フィルムガイド  
          ・ キャップ (フィルム用光源ユニット用)
- CanoScan LiDE80 アクセサリキット (B) (CSAK-LiDE80B)  
内容物 ・ フィルム用光源ユニット (キャップ付き)  
          ・ フィルムガイド

### フィルムスキャンの準備

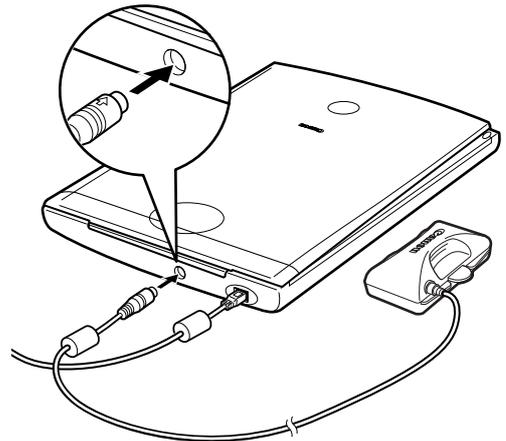


重要

- フィルムガイドを装着する前に、スキャナの本稿台ガラスのごみや汚れをきれいに清掃してください。ガラス面のごみや汚れは、画質に影響を及ぼしたり、フィルムを傷つける場合があります。
- スキャナが縦置き状態では、フィルムスキャンはできません。

1

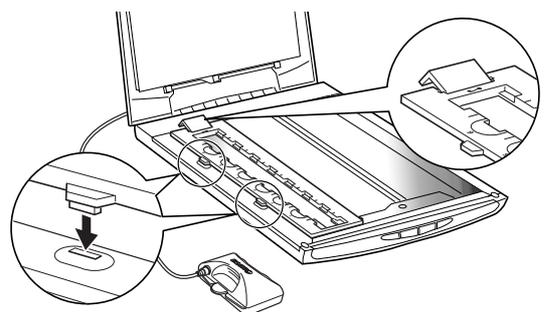
フィルム用光源ユニットのケーブルをスキャナ背面のFAUコネクタに接続します。



2

原稿台カバーを開き、フィルムガイドをスキャナにセットします。

フィルムガイドの2つの爪を原稿台の穴に合わせてセットします。



## キャリブレーション(初めてのとき)

初めてフィルムをスキャンするときは、キャリブレーションが必要です。キャリブレーションとは、正しい色合いを調整するための作業です。ここでは、ArcSoft PhotoStudio と ScanGear CS の基本モードでの操作を例に説明します。

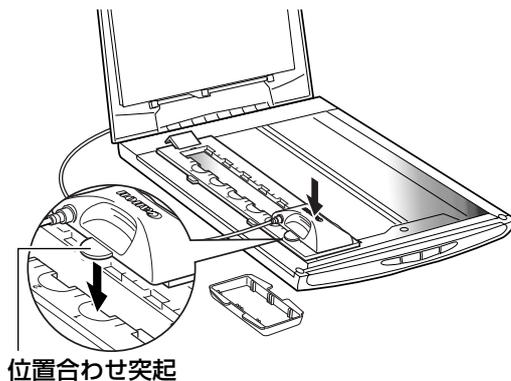
### 1 原稿台カバーを開き、フィルム用光源ユニットのキャップをはずしてフィルムガイドの1コマ目(一番手前のコマ)へ静かに置きます。

フィルムはセットしないでください。  
フィルム用光源ユニットの位置合わせ突起がフィルムガイドに合う向きに置いてください。



重要

- フィルムガイドにフィルムをセットしてある場合は、フィルムを取り除いてからフィルム用光源ユニットをセットしてください。
- はずしたキャップはなくしたり、内側を汚したりしないように注意してください。フィルム用光源ユニットの発光面にゴミや汚れまたは傷がつくと画質に影響を及ぼしたり、フィルムを傷つける場合があります。

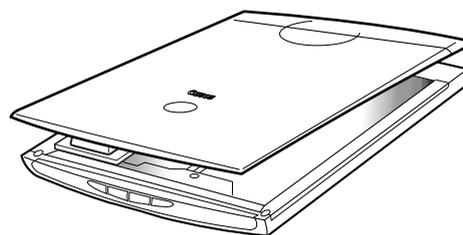


### 2 原稿台カバーを静かに閉じます。



重要

- 原稿台カバーは原稿台から浮いている状態です。カバーを無理に押しつけたり、上から手を乗せたりしないように注意してください。



### 3 「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

**Windows**

Windowsの[スタート]→[(すべての)プログラム]→[ArcSoft PhotoStudio]→[PhotoStudio5]を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

**Macintosh**

[アプリケーション] または [Applications (Mac OS 9)] フォルダ内、[PhotoStudio] フォルダ内の [PhotoStudio] アイコンをダブルクリックして、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



重要

「ScanGear CS」が起動しているときは、クローズボックス  (Windows) または  (Macintosh) をクリックして終了してください。

### 4 ScanGear CS を起動します。

**Windows**

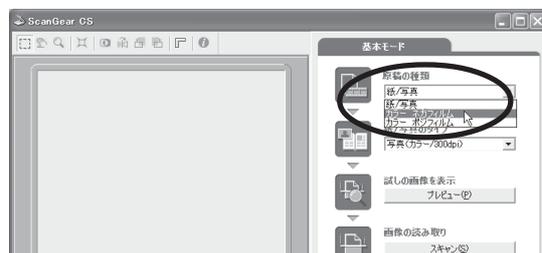
 (取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューの [取り込み] を選択します。エラーメッセージが表示された場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックし、お使いのスキャナ名称を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

**Macintosh**

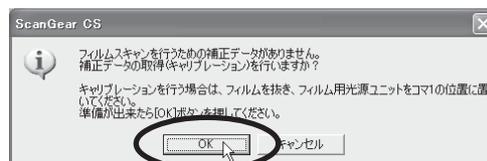
 (取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューから [インポート] を選択します。ソースを選択画面が表示されたら、「ScanGear CS 7.2」を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

▼ 「ScanGear CS」が起動します。

- 5 [原稿の種類] で「カラー ネガフィルム」または「カラー ポジフィルム」を選択します。



- 6 「フィルムスキャンを行うための補正データがありません。～」が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



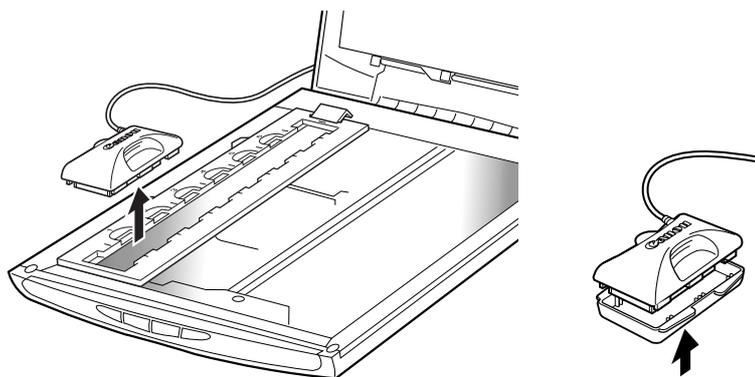
- ▼キャリブレーションが始まります。キャリブレーションには約1分かかります。メッセージが消えたら、キャリブレーションの操作は終わりです。



キャリブレーション中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。

重要

- 7 原稿台カバーを開き、フィルム用光源ユニットをはずしてキャップを取り付けてください。



引き続きフィルムスキャンを開始できます。フィルムスキャンの手順にしたがってください。(フィルムスキャン→P.22)

# フィルムスキャン

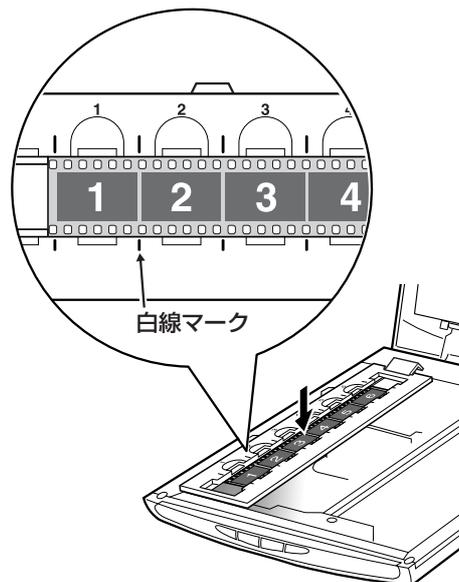
フィルムをスキャンし、画像をアプリケーションソフトに取り込むときは、次の手順で操作します。ここでは、ArcSoft PhotoStudio と ScanGear CS の基本モードでの操作を例に説明します。

## 1 フィルムガイドにフィルムをセットします。

フィルムのおもて面を上にし、フィルムガイドの白線マークの位置にフィルムのコマとコマの間が合うようにセットしてください。



- フィルムガイドを装着する前に、スキャナの本稿台ガラスのごみや汚れをきれいに清掃してください。ガラス面のごみや汚れは、画質に影響を及ぼしたり、フィルムを傷つける場合があります。
- フィルムは、汚れや指紋がつかないように、ふちを指先ではさむようにして持ってください。フィルムにホコリがついていると、スキャンした画像に現れます。フィルムのホコリはプロアブラシなどできれいに吹き飛ばしてください。

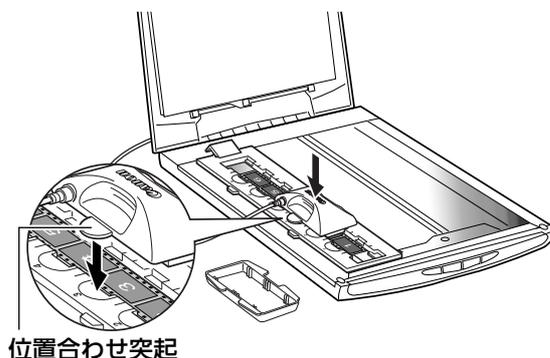


## 2 フィルム用光源ユニットのキャップをはずし、スキャンしたいコマへ静かに置きます。

フィルム用光源ユニットの位置合わせ突起がフィルムガイドに合う向きに置いてください。



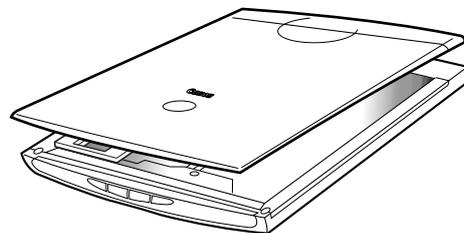
- フィルム用光源ユニットは、スキャンしたいコマの真上から静かに置いたり、持ち上げたりしてください。フィルム用光源ユニットをフィルムガイドにセットした状態で動かすと、フィルムに傷がつくことがあります。
- はずしたキャップは無くしたり、内側を汚したりしないように注意してください。



## 3 原稿台カバーを静かに閉じます。



- 原稿台カバーは原稿台から浮いている状態です。カバーを無理に押しつけたり、上から手を乗せたりしないように注意してください。



## 4 「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

**Windows**

Windowsの[スタート] → [(すべての) プログラム] → [ArcSoft PhotoStudio] → [PhotoStudio5] を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

**Macintosh**

[アプリケーション] または [Applications (Mac OS 9)] フォルダ内、[PhotoStudio] フォルダ内の [PhotoStudio] アイコンをダブルクリックして、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



「ScanGear CS」が起動しているときは、クローズボックス  (Windows) または  (Macintosh) をクリックして終了してください。

## 5 ScanGear CS を起動します。

**Windows**



(取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューの [取り込み] を選択します。エラーメッセージが表示された場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックし、お使いのスキナー名称を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

**Macintosh**



(取り込みアイコン) をクリックするか、[ファイル] メニューから [インポート] を選択します。ソースを選択画面が表示されたら、「ScanGear CS 7.2」を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

▼「ScanGear CS」が起動します。

## 6 [原稿の種類] で「カラー ネガフィルム」または「カラー ポジフィルム」を選択します。

## 7 [コマ選択] で「自動選択」を確認してください。またはフィルム用光源ユニットを置いたコマを選択します。

基本モードのフィルムスキャンでは、出力解像度 300dpi、出力サイズ L判 (8.9cm × 12.7cm) 相当に設定されています。35mmカラーフィルムをL判サイズに拡大してスキャンするのに適した設定です。

他の設定でスキャンしたいとき、またはモノクロフィルムをスキャンするときは、[拡張モード] ボタンをクリックして拡張モードでスキャンしてください。(→ P.26)



## 8 [プレビュー] ボタンをクリックします。

▼「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。画像はコマごとに表示されます。



**重要**

- スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。
- 「スキャナから補正データを取得すること (キャリブレーション) をお勧めします。」のメッセージが表示されたときは、P.24の「キャリブレーションのメッセージが表示されたら」の手順でキャリブレーションを実行してください。
- 手順7で「自動選択」を選択して画像が表示されないときは、手順7でコマを選択して [プレビュー] ボタンを押してください。



## 9 [スキャン] ボタンをクリックします。

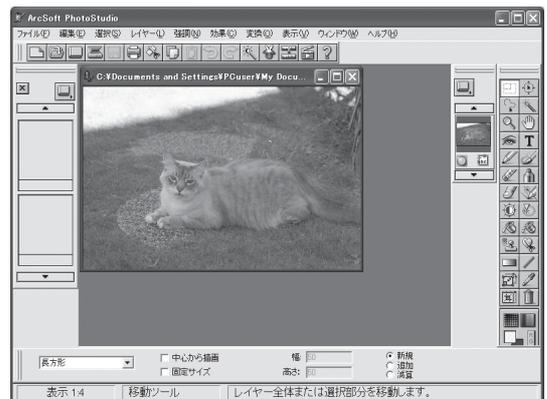
▼スキャナが動作して、原稿を読み取ります。



## 10 ScanGear CS 画面を閉じます。

「ScanGear CS」のクローズボックス  (Windows) または  (Macintosh) をクリックして終了してください。

- ▼「ArcSoft PhotoStudio」に読み取った画像が表示されます。



## 11 画像を保存します。

【ファイル】メニューから【名前を付けて保存】を選択します。

- ▼名前を付けて保存画面が表示されます。

ファイルの種類に [Jpeg File] などを選択し、ファイル名と保存する場所を指定して【保存】ボタンをクリックします。



ファイルの種類などの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。画面の表示内容は、お使いのコンピュータによって若干異なります。



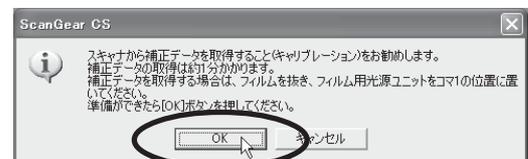
重要

- フィルムスキャンがうまく動作しなかった場合は、「うまく動作しないときは」の「フィルムスキャンのトラブル」をご覧ください。(→ P.34)
- プレビュー画像の色合いが原稿と大きく違ったり、白の部分に色が付くようになってきた場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」の「症状 16」をご覧ください。(→ P.33)



参考

キャリブレーションのメッセージが表示されたら  
右のメッセージ画面が表示されたら、キャリブレーションが必要です。この画面は100回スキャンすることに表示されます。



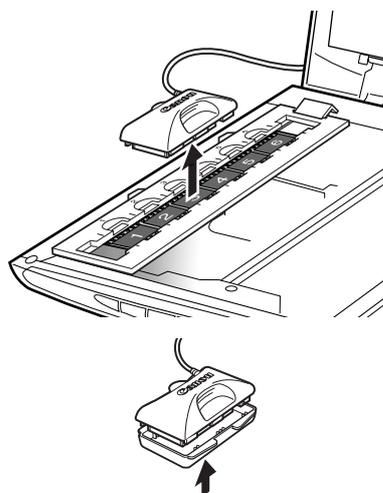
- ① 原稿台カバーを開き、フィルム用光源ユニットを取りはずします。
- ② フィルムを取りはずし、フィルム用光源ユニットを1コマ目（一番手前のコマ）にセットします。
- ③ 原稿台カバーを静かに閉じ、[OK] ボタンをクリックします。
- ④ キャリブレーションが終了したらフィルムをセットし直し、フィルム用光源ユニットをスキャンしたいコマに置きます。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックすると、プレビュー画像が表示されます。

## フィルムスキャンが終わったら

- 1 原稿台カバーを開き、フィルム用光源ユニットをはずしてキャップを取り付けます。



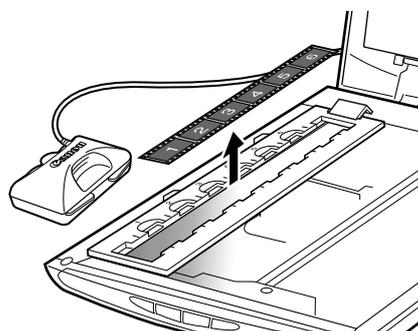
- 使わないときはかならずこのキャップをしてください。発光面にゴミや汚れまたは傷がつくと画質に影響を及ぼしたり、フィルムを傷つける場合があります。



- 2 フィルムとフィルムガイドを原稿台からはずします。



- フィルムを長時間原稿台に置いておくと、フィルムを傷めるおそれがあります。



# 拡張モードのフィルムスキャン

フィルムを拡張モードでスキャンするときは、次の設定が行えます。



## 原稿の種類

次の項目からフィルムの種類を選択できます。

- ・カラー ネガフィルム
- ・カラー ポジフィルム
- ・モノクロ ネガフィルム
- ・モノクロ ポジフィルム

## カラーモード

カラーまたはグレーを選択できます。

- ・カラー
- ・グレースケール

## 出力解像度

スキャン結果の解像度です。初期値はサイズが35mmフィルム原寸(100%)で「1200dpi」に設定されています。

## 拡大/縮小

原稿サイズに対するスキャン結果の拡大/縮小率です。プレビューを行った後、設定可能になります。スキャン結果の画像ファイルは、プリントサイズに表示されている幅および高さで保存されます。

## コマ選択

スキャンするフィルムのコマを選択できます。初期値は「自動選択」に設定されています。自動選択では、フィルム用光源ユニットを置いたコマが自動的に検知されます。4~6コマ目をスキャンするときは、コマを指定するとプレビュー時間が速くなります。



コマを指定したときは、かならずそのコマにフィルム用光源ユニットを置いてください。[コマ選択]の設定とフィルム用光源ユニットを置いたコマが違くと、スキャンできません。



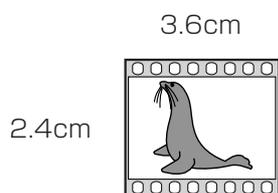
- プレビュー後に[プリントサイズ]でサイズを大きくする場合は、[出力解像度]の設定を目的に応じて小さくしてください。
- [出力解像度]が600dpi以上そのまま拡大スキャンを行うと、スキャン時間が長かったり、ファイル容量が非常に大きくなる場合があります。

※ 解像度と拡大率、および保存容量については、以下の説明をお読みください。

## 解像度と拡大率の関係

スキャナドライバ ScanGear CS の「拡張モード」でフィルムをスキャンする場合、「出力解像度」は「1200dpi」、「拡大/縮小」は「100%」に設定されています。このままの設定では、フィルムのコマと同じ大きさの画像でスキャンされますので、ご注意ください。

フィルムと同じ大きさにスキャンされ、小さすぎる



ScanGear CS の設定  
出力解像度：1200dpi  
拡大率：100%

寸法を等倍で印刷



実際にスキャンする解像度：1200dpi  
(= 1200dpi x 100%)

印刷時の解像度：1200dpi  
保存容量：約 5.7MB

## 印刷するなどの目的で拡大する場合

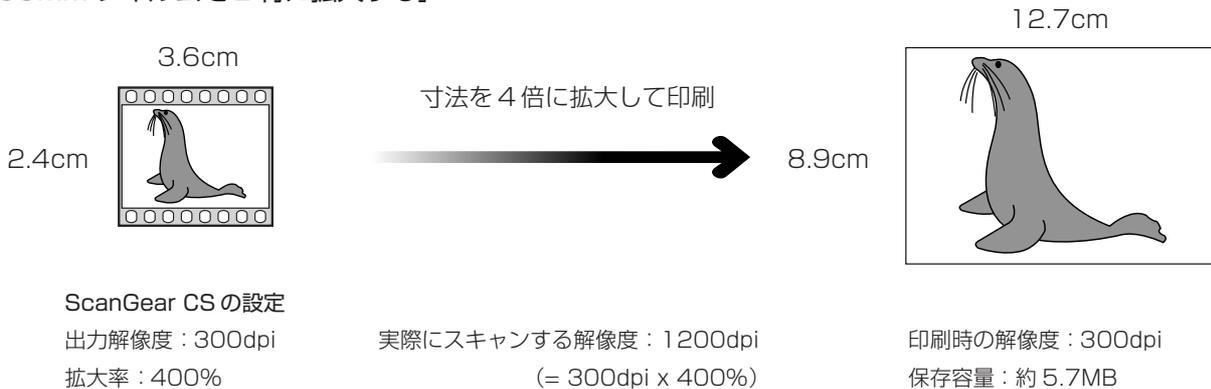
### [方法1] ScanGear CS の設定で拡大してスキャンする

ScanGear CS の「出力解像度」と「拡大/縮小」を変えてスキャンします。(→P.26)

35mm フィルム 1 コマ (2.4cm × 3.6cm) を L 判 (8.9cm × 12.7cm) 程度の大きさで印刷するには、「拡大/縮小」を「400%」に設定します。

ただし、「出力解像度」を「1200dpi」のまま「拡大/縮小」を「400%」にすると、実際にスキャンされる解像度は「4800dpi」になり、保存容量も約90MB になってしまいます。「出力解像度」は「300dpi」に設定してください。

#### [35mm フィルムを L 判に拡大する]



#### [保存容量のめやす]

35mm カラーフィルムを L 判サイズに拡大する場合

出力解像度 (アプリケーションソフトに渡される画像の解像度)	拡大/縮小 (倍率の設定)	入力解像度 (実際にスキャンする解像度)	保存容量 (概算)
300dpi	約 400%	1200dpi (300dpi x 400%)	約 5.7MB
600dpi	約 400%	2400dpi (600dpi x 400%)	約 23MB
1200dpi	約 400%	4800dpi (1200dpi x 400%)	約 90MB

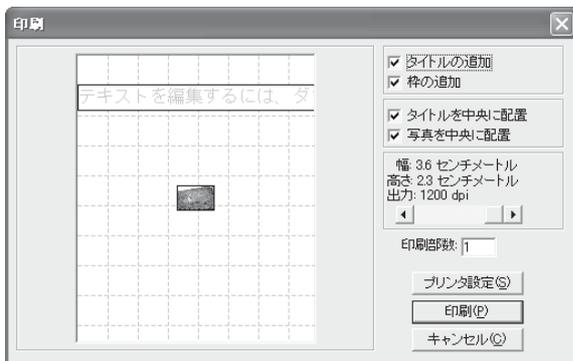
### [方法2] アプリケーションソフトで拡大して印刷する

等倍 (拡大/縮小 100%) でスキャンしたあと、アプリケーションソフトの機能で、プリントサイズに拡大します。

※ 詳しくは各アプリケーションソフトのマニュアルなどをご覧ください。

#### [PhotoStudio の例]

1. [ファイル]-[印刷]で「印刷ダイアログ」を開きます。



2. スライダーを動かして、プリントサイズを調整します。このとき解像度は自動的に調整されます。



# 9

## 縦置きでお使いになるときは

このスキャナは、縦置きにしても使用できます。縦置きで使用する場合は、付属のスタンドをお使いください。



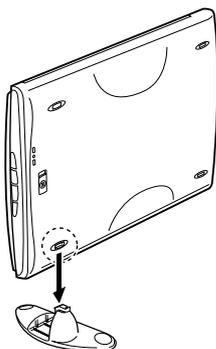
フィルムをスキャンするときは縦置きでは使用できません。

重要

### スタンドの取り付けと取り外し

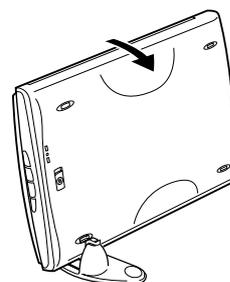
1

右図のように、スキャナを縦にして、底面手前の足がスタンドのフックに合うように置きます。



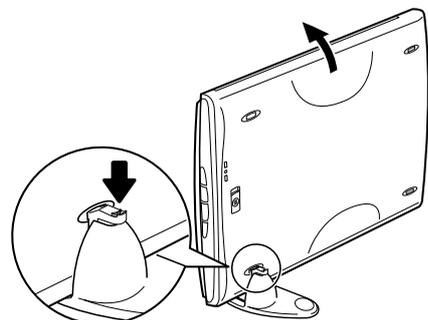
2

スタンドのフックがスキャナの足に引っかかるように、「カチッ」と音がするまでスキャナを矢印の方向に倒します。



3

スタンドを取り外すときは、フックを下側に押してスキャナの足から外し、スキャナを持ち上げます。



重要

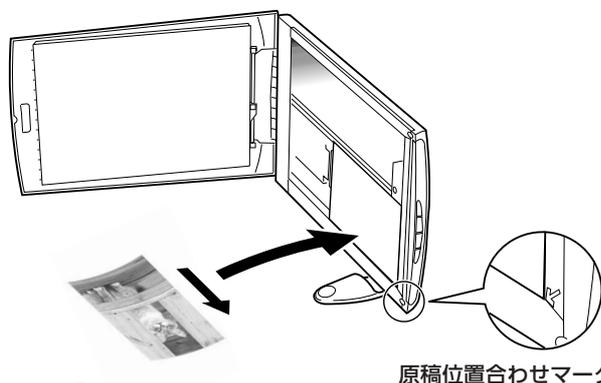
- 縦置きで使用するときは、かならず付属のスタンドをお使いください。
- スタンドを取り付けることができるのは、上図で示した位置だけです。他の位置に取り付けようとすると、スタンドのフックを破損することがありますので、ご注意ください。
- 縦置きで使用するときに、原稿台カバーを大きく開くとスキャナが倒れることがありますので、ご注意ください。

### 縦置き時の原稿のセット

縦置きで使用するときは、下図のように原稿をセットしてください。

1

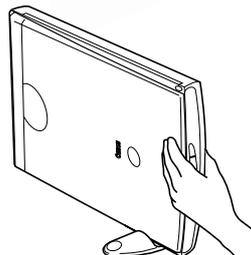
読み取る面をガラス面側、原稿の上部を手前側にし、原稿位置合わせマークを基準にしてセットします。



原稿位置合わせマーク

2

セットした原稿がずれないように注意しながら原稿台カバーを閉じます。スキャン中は、原稿台カバーが開かないよう、手で軽くおさえます。



# 10 うまく動作しないときは

本書のとおり操作しても、ソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の、代表的な原因と対処方法を解説します。

ここにはない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.36）

## インストールのトラブル

### 症状 1

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をセットしてもメインメニュー画面が表示されない

#### 原因 1

CD-ROMが正しくセットされていない。

#### 対処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし直してください。

#### 原因 2

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」やCD-ROMドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROMが手あかななどでよごれている。

#### 対処 1

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

#### 対処 2

CD-ROMの手あかななどの汚れは、めがねクリーナーなど、やわらかい布で、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

#### 対処 3

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のプロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。



絶対に CD-ROM ドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。

#### 原因 3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

#### 対処

次の手順で「キヤノスキャンセットアップ」を直接起動してください。  
(右へ続く)

### Windows

- 1 デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリック (Windows XPの場合、[スタート]メニューから [マイコンピュータ] をクリック)



- 2 [Canoscan] (CD-ROM ドライブ) アイコンをダブルクリック、または [Canoscan] を右クリックし [開く] をクリック後、[Setup] アイコンをダブルクリック



### Macintosh

- 1 デスクトップのCD-ROMアイコンをダブルクリック
  - 2 [SetUp] アイコンをダブルクリック
- ※ Mac OS Xをお使いの場合は、かならずこの操作を行ってください。



- CD-ROMアイコンや [Setup] アイコンが表示されない場合は、CD-ROMドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。
- CD-ROMアイコンをダブルクリックして開いても [Setup] アイコンが見あたらない場合は、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」が壊れている可能性があります。「お客様相談センター」(裏表紙) までお問い合わせください。

## 症状2 < Windows >

Adobe Acrobat Reader のインストール時に、「アンインストールが完了していません。・・・」とメッセージが表示された



### 原因

古いバージョンの Adobe Acrobat Reader がハードディスク内に残っている。

### 対処

以下の手順で古いバージョンの Adobe Acrobat Reader を削除してから、インストールします。

- ① [いいえ] をクリックしてインストールを中止します。

- ② メインメニュー画面に戻り、[ソフトウェアの削除] の [アプリケーションソフトの削除] を選択して古いバージョンの Adobe Acrobat Reader を削除します。
- ③ メインメニュー画面に戻り、[ソフトウェアのインストール] を選び、メッセージにしたがってインストールします。

## 症状3

インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

### 原因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

### 対処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールをし直してください。

#### Windows

- ハードディスクドライブ (C:) 内の不要なファイルやアプリケーションソフトを削除します。(かならず [ごみ箱を空にする] を実行します。)
- [スタート] メニューの [(すべての) プログラム] から [アクセサリ] の [システムツール] で [ディスククリーンアップ] を選択し、ハードディスクドライブ (C:) の不要なファイルを削除します。
- ハードディスクドライブ (C:) の [Windows] フォルダ (Windows 2000 では [Winnt] フォルダ) 内の [Temp] フォルダを開き、その中のファイルを削除します。

- Windows 2000/XP では、ハードディスクドライブ (C:) の [Documents and Settings] → [ログインユーザ名] フォルダを表示させ、[ツール] メニューの [フォルダオプション] → [表示] で [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックし、[OK] ボタンをクリックします。その後、[Local Settings] → [Temp] フォルダ内のファイルを削除します。

#### Macintosh

- **Mac OS 9.1 以降の場合:**  
ハードディスク (Macintosh HD) 内の不要なファイルやアプリケーションソフトをごみ箱へ入れて消去します。その後、かならず [特別] メニューから [ごみ箱を空にする] を選択します。
- **Mac OS X の場合:**  
不要なファイルを選択し、[ファイル] メニューから [ごみ箱に入れる] を選択し、[Finder] メニューから [ごみ箱を空にする] を選択します。

## 症状4

「メモリが足りません ...」のメッセージが出てインストールできない

### 原因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

### 対処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。



ソフトウェアのアンインストール (削除) の方法は、キャノスキャンセットアップCDの「ソフトウェアの削除」を選択してください。スキャナドライバやアプリケーションソフトのアンインストールを行うと、スキャナや一部のスキャン操作ができなくなることがありますので十分ご注意ください。

## 接続のトラブル

### 症状5 < Windows >

スキャナを接続すると、新しいハードウェアの検索ウィザードまたは新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示される

#### 原因

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

#### 対処

ウィザード画面の [キャンセル] ボタンをクリックして終了し、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットして、ソフトウェアをインストールしてください。(→P.4)

### 症状6 < Macintosh >

スキャナを接続すると、「装置が動作するために必要なソフトウェアがない」または「USB装置(デバイス)に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか?」と表示される

#### 原因

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

#### 対処

[キャンセル] ボタンでメッセージを消し、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットしてソフトウェアをインストールしてください。(→P.6)

## スキャンのトラブル

### 症状7 < Windows >

ScanGear CS がアプリケーションソフトから呼び出せない

#### 原因1

スキャナドライバScanGear CSがインストールされていない。

#### 対処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、ソフトウェアをインストールしてください。(→P.4)

#### 原因2

アプリケーションソフトで本スキャナが選択されていない。

#### 対処

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ソースの選択] を選び、本スキャナまたはドライバ名称を選択してください。(→P.11)

### 症状8 < Macintosh >

ScanGear CS がソース選択画面に表示されない

#### 原因

スキャナドライバScanGear CSが、アプリケーションのプラグインフォルダにインストールされていない。

#### 対処

ScanGear CSだけを再インストールしてください。インストール先を指定するウィンドウ(→P.7 手順7)で、希望するアプリケーションが表示されていることを確認してください。もし、そのアプリケーションが表示されていないときは、[インストール先を追加]でアプリケーションを表示させ、インストールを実行してください。

### 症状9 < Macintosh >

「メモリが足りません・・・」のメッセージが出てスキャンできない

#### 原因

使用中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、スキャンに必要なメモリ容量が確保できない。

#### 対処1

起動中の不要なアプリケーションソフトを終了してから、もう一度スキャンを実行してください。

#### 対処2

アップルメニューの [コントロールパネル] から [メモリ] を選択し、[仮想メモリ] を [入] にして、メモリを 128MB 以上に設定してください。



## 症状 10

「スキャナ本体にエラーが発生しました。」などのエラーメッセージが表示されてScanGear CSの画面が表示できない

### 原因 1

USB ケーブルの接続不良。

#### 対処

USB ケーブルを接続し直してください。  
かならず、スキャナに同梱されているケーブルをお使いください。

### 原因 2

USB ポートが正常に機能していない。

#### 対処

コンピュータ本体の他のUSBポートに差し替えてください。

### 原因 3

USB ハブを使用している。

#### 対処

コンピュータ本体のUSBポートに直接差し込んでください。



USB ケーブルは、できるだけパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。  
パソコン本体のUSBポートに空きがないときは、コンセントから電源を取るUSBハブ(500mAのセルフパワータイプ)をご使用ください。  
USBケーブルは、かならず付属のものをお使いください。他のUSBケーブルをご使用になると、故障の原因となります。

## 症状 11

プレビューしようとしたら異音が生じて、「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、ScanGear CSが使えない

### 原因

スキャナ本体のロックが解除されていない。

### 対処

いったんScanGear CSを終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルを接続し直してください。(→P.8)

## 症状 12

スキャンの途中でコンピュータが動かなくなりました

### 原因 1

読み取り解像度の設定が高すぎる。

#### 対処

コンピュータをリセットして再起動し、読み取り解像度を下げてスキャンし直してください。(→「スキャナ操作ガイド」)

### 原因 2

ハードディスクの空き容量が少ない。

### 対処 1

コンピュータを再起動し、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してからスキャンし直してください。削除の方法は、P.30「症状3」をご参照ください。  
Windows 2000/XPでは、Tempフォルダ内のファイルを削除すると、次回スキャン時にキャリブレーションが行われます。フィルムをスキャンする時は、P.20～21のキャリブレーション操作を行ってください。

### 対処 2

アプリケーションソフトからScanGear CSを開き、拡張モードの設定シートで「[詳細設定] ボタンをクリックして、[テンポラリファイルの保存先] を十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

## 症状 13

### ① スキャナ前面のEZ ボタンが使えない

### 原因

ソフトウェアのインストール時に、CanoScan Toolboxまたは他のアプリケーションソフトをインストールしなかった。

### 対処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、すべてのソフトウェアを再インストールしてください。(→P.4～7)

### ② スキャナ前面のCOPY (コピー) ボタンが使えない

### 原因

プリンタドライバがインストールされていない。

### 対処

ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

### ③ スキャナ前面の E-MAIL (E メール) ボタンが使えない

#### 原因

CanoScanに対応したEメールソフトがインストールされていない。

#### 対処

Eメールソフトをインストールします。  
使用できるメールソフトは、WindowsではOutlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger、MacintoshではOutlook Express、EUDORAです。Windowsでは「MAPI」設定がオンになっている必要があります。  
E-MAIL ボタンを押したときのE-mailソフトの選択画面で、お使いのEメールソフトを選択してください。

### 症状 14

#### スキャナが動かない、または動かなくなった

##### 対処 1

コンピュータを再起動してみてください。

##### 対処 2

USB ケーブルをはずし、次の手順でScanGear CSを削除して再インストールしてください。

##### ① ScanGear CS の削除

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」のメインメニュー画面で、[ソフトウェアの削除]から[ScanGear CSの削除]を選び、ScanGear CSを削除します。

##### ② ScanGear CS の再インストール

本書P.4～7の手順にしたがって、ScanGear CSを再インストールします。



### 症状 15 < Windows >

#### これまで使っていた Windows を Windows XP にアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

#### 原因

スキャナのドライバがインストールしてある場所が、これまでのWindows 98/Me/2000とWindows XPとは異なる。

#### 対処

USB ケーブルをはずし、ScanGear CSとCanoScan Toolbox を削除して再インストールしてください。

- ① 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の [ソフトウェアの削除] で、ScanGear CSは [ScanGear CSの削除] を選び、CanoScan Toolboxは [アプリケーションソフトの削除] を選んで、それぞれ削除します。
- ② 本書P.4～5の手順にしたがって、再インストールします。

### 症状 16

#### きれいにスキャンできない

##### 原因 1

再キャリブレーションが必要になっている。

##### 対処

ScanGear CSの拡張モードで設定シートの「キャリブレーション」ボタンを押し、キャリブレーションを実行してください。

##### 原因 2

モアレ (縞模様) が発生している。

##### 対処

ScanGear CSの拡張モードで「モアレ低減」をオンにしてください。

# フィルムスキャンのトラブル

## 症状 17

### フィルムのスキャンができない

#### 原因 1

フィルム用光源ユニットのケーブルが外れている。

#### 対処

フィルム用光源ユニットのケーブルをスキャナ背面の FAU コネクタに接続し直してください。(→P.19)

#### 原因 2

フィルムガイドを置く位置がずれている。

#### 対処

フィルムガイドを、スキャナの前稿台ガラスの正しい位置にセットしてください。

#### 原因 3

フィルム用光源ユニットが正しくセットされていない。

#### 対処

フィルム用光源ユニットを、スキャンするコマへセットしてください。(→P.22)

#### 原因 4

原稿台カバーを閉じていない。

#### 対処

原稿台カバーを正しく閉じてください。(→P.22)

#### 原因 5

ScanGear CS がフィルムスキャンの設定になっていない。

#### 対処

[原稿の種類] でフィルムの種類を選択してください。(→P.23)

## 症状 18

### きれいにスキャンできない、適切な色合いでスキャンされない

#### 原因 1

スキャナの色調整がずれている。

#### 対処

ScanGear CSのプレビュー画像と、実際にスキャンして保存された画像の色味が微妙に違うことがあります。その場合、ScanGear CSを「拡張モード」にし、「設定シート」の[キャリブレーション]ボタンをクリックし、キャリブレーションをおこなってください。キャリブレーションは、色味が違う場合だけ、必要に応じておこなってください。



#### 原因 2

原稿台ガラス面や、フィルム用光源ユニットの発光面にほこりや汚れが付着している。

#### 対処

原稿台ガラス面やフィルム用光源ユニットの発光面の汚れをきれいに取り除いてください。乾いたやわらかい布で拭くか、プロアブラシで吹き飛ばしてください。

#### 原因 3

リング状の縞模様（ニュートンリング）が発生している。

#### 対処

フィルムのおもて面を下にしてセットして [プレビュー] ボタンをクリックし、ScanGear CS ツールバーの [鏡映アイコン] や [回転アイコン] でプレビュー画像の向きを調整してからスキャンしてください。

## 原因 4

非常に暗いシーンや非常に明るいシーンのフィルムまたはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は2mm程度）をスキャンしようとしている。

### 対処 1

EZボタンまたはToolboxでスキャンしたときに色合いが適切でない場合は、ScanGear CSでスキャンし直してください。（→P.22）

### 対処 2

ScanGear CSでプレビューしたときに色合いが適切でない場合は、拡張モードでスキャンしてください。

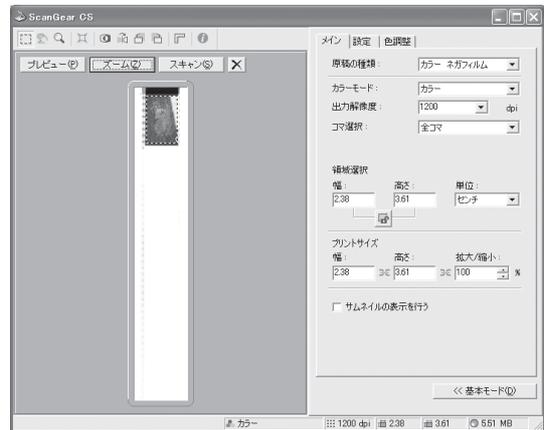
- 1 ScanGear CSを「拡張モード」にし、[メイン] タブをクリックします。



- 2 [サムネイルの表示を行う]のチェックマークをはずします。



- 3 フィルム全体が表示されます。



- 4 [ズーム] ボタンでプレビュー画面を拡大し、クロップ枠で必要な範囲を指定します。



- 5 [スキャン] ボタンをクリックしスキャンします。



## 症状 19

### プレビュー後、正常に表示されない

#### 原因 1

フィルムがずれている。

#### 対処

いったんフィルム用光源ユニットをはずし、フィルムガイド内にフィルムを置き直してください。フィルム用光源ユニットを置くときは、フィルムを動かさないように真上から静かに置いてください。（→P.22）

#### 原因 2

フィルムのコマ選択が自動でうまくできない。

#### 対処

[コマ選択] でスキャンするコマを指定してください。（→P.23）

#### 原因 3

非常に暗いシーンや非常に明るいシーンのフィルムまたはフィルムのコマの間隔が非常に狭いフィルム（通常の間隔は2mm程度）をスキャンしようとしている。

#### 対処

「症状 18」「原因 4」の「対処 2」の方法でスキャンしてください。

ここに記載されていない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには」をお読みください。（電子マニュアルの見かた→P.36）

# 11

## 電子マニュアルの見かた

### 電子マニュアルの種類

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」には、以下の電子マニュアルが入っています。

- スキャナ操作ガイド (HTML形式)
- ArcSoft PhotoStudio マニュアル (PDF形式)
- ArcSoft PhotoBase マニュアル (PDF形式)
- e.Typist エントリー マニュアル (PDF形式)
- やさしくファイリングエントリー マニュアル (HTML形式) (Windowsのみ)

電子マニュアルは、コンピュータの画面に表示して読むマニュアルで、HTML形式とPDF形式の2種類があります。HTML形式の電子マニュアルを読むときはインターネットでホームページなどを見るブラウザソフトを使います。PDF形式の電子マニュアルを読むときは、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でインストールした「Adobe Acrobat Reader」というソフトウェアを使います。

### HTML形式の電子マニュアル

「スキャナ操作ガイド」と「やさしくファイリングエントリー マニュアル」は、ソフトウェアのインストール時にハードディスクへインストールされます。

#### スキャナ操作ガイドの起動方法

- 1 デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



Windows



Macintosh

▼自動的にブラウザソフトが起動し、「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示されます。

- Windowsの場合、スタートメニューの [(すべての) プログラム] で [Canon] → [CanoScan LiDE 80] → [スキャナ操作ガイド CanoScan LiDE 80] を選択しても起動します。

#### やさしくファイリングエントリー マニュアルの起動方法 (Windowsのみ)

- 1 Windowsの【スタート】メニューの [(すべての) プログラム] で【やさしくファイリングエントリー】 → 【やさしくファイリングエントリー マニュアル】を選択します。

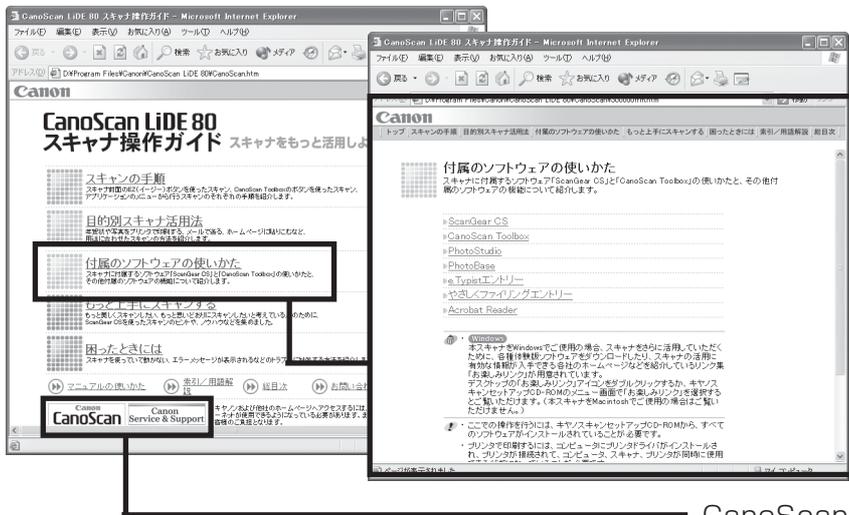
▼自動的にブラウザソフトが起動し、「やさしくファイリングエントリー マニュアル」のトップページが表示されます。



参考

「スキャナ操作ガイド」と「やさしくファイリングエントリー マニュアル」は、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」から表示することもできます。これらのマニュアルをハードディスクにインストールしなかった場合は、CD-ROMの【電子マニュアルを読む】のメニューを選択してお読みください。

# 「スキャナ操作ガイド」の基本操作



最初に表示されるのが「トップページ」です。このページには5つのメニューがあり、必要な項目を選べると、詳細な目次ページが表示されます。目次ページの項目を選べると、本文が表示されます。

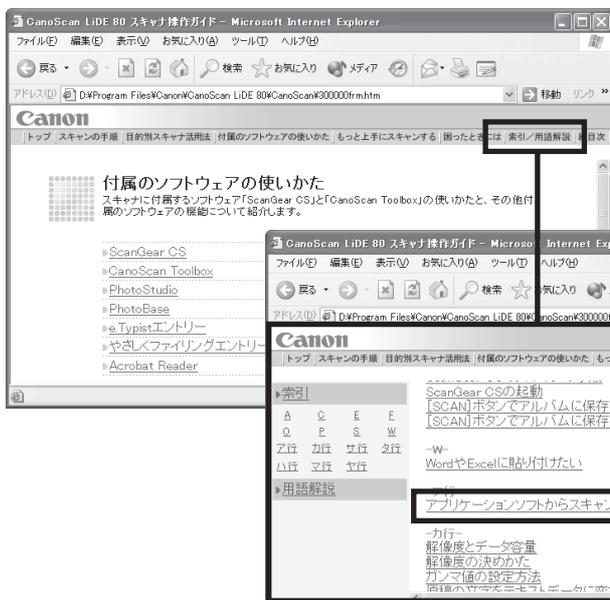
画面内のボタンやリンクをクリックしたり、ブラウザソフトの「戻る」ボタンなどをクリックして、読みたい項目を表示します。

CanoScan ボタンをクリックすると CanoScan のホームページ、Service&Support ボタンをクリックするとサポートのホームページが表示され、最新の製品情報や Q&A を見ることができます。

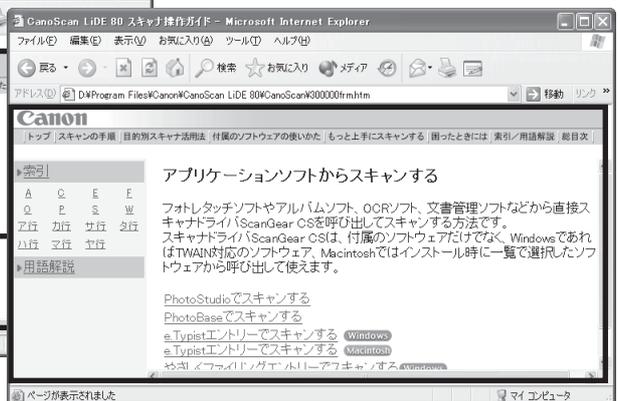


解説ページが表示されると、画面左側には現在選ばれているメニューがわかるように「ナビゲーション」が表示されます。同じメニューの中ならば、ナビゲーションの項目をクリックすることで、他の項目の内容を表示することができます。

画面上の知りたい項目をクリックすると、その項目の解説が表示されます。



トップページや各ページのヘッダーメニューで「索引/用語解説」をクリックすると、索引/用語解説ページが表示されます。知りたい言葉をクリックすると、その内容が説明されているページが表示されます。



\* 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「マニュアルの使いかた」をご覧ください。

# 「スキャナ操作ガイド」の項目

## スキャンの手順

- EZ ボタンでスキャンする
  - [COPY] ボタンで印刷する
  - [SCAN] ボタンでアルバムに保存する
  - [FILE] ボタンでPDF ファイルに保存する
  - [E-MAIL] ボタンでメールに添付する
- CanoScan Toolbox を使ってスキャンする
- アプリケーションソフトからスキャンする
  - PhotoStudio でスキャンする
  - PhotoBase でスキャンする
  - e.Typist エントリーでスキャンする (Windows)
  - e.Typist エントリーでスキャンする (Macintosh)
  - やさしくファイリングエントリーでスキャンする (Windows)
  - その他のアプリケーションでスキャンする
- フィルムをスキャンする
  - EZ ボタンでスキャンする
    - [COPY] ボタンで印刷する
    - [SCAN] ボタンでアルバムに保存する
  - CanoScan Toolbox でスキャンする
  - ScanGear CS の基本モードでスキャンする
  - ScanGear CS の拡張モードでスキャンする
  - フィルムスキャンの準備
  - フィルム用光源ユニットのセット
  - フィルムスキャンが終わったら

## 目的別スキャナ活用法

- 写真の焼き増し・引き伸ばしをしたい〈紙／写真・フィルム〉
- はがきに印刷したい〈紙／写真・フィルム〉
- デジタルアルバムを作りたい (写真のスクラップ) 〈紙／写真・フィルム〉
- E メールに添付して送りたい〈紙／写真〉
- ホームページに貼り付けたい〈紙／写真・フィルム〉
- Word や Excel に貼り付けたい〈紙／写真・フィルム〉
  - 保存してある画像を貼り付ける
  - スキャンして貼り付ける
- 原稿の文字をテキストデータに変換したい (OCR) 〈紙／写真〉
- 複数の原稿を一度にスキャンしたい (マルチスキャン) 〈紙／写真〉
  - CanoScan Toolbox でマルチスキャンする
  - ScanGear CS の基本モードでマルチスキャンする
  - ScanGear CS の拡張モードでマルチスキャンする
- 複数の原稿を1つのPDFファイルにまとめたい〈紙／写真〉

## 付属のソフトウェアの使いかた

- ScanGear CS
  - ScanGear CS の起動
  - スキャンの手順
  - 基本モードの機能
    - ツールバーのボタン
  - 拡張モードの機能
    - ツールバーのボタン
    - メインシートの機能
    - 設定シートの機能
      - 詳細設定画面
    - 色調整シートの機能
      - ブライトネス／コントラスト
      - ガンマ
      - ヒストグラム
      - トーンカーブ
    - ハーフトーンシートの機能

## CanoScan Toolbox

- CanoScan Toolbox の起動
- スキャンの手順
- ボタンの機能
  - [コピー] ボタン (コピー画面)
    - 印刷レイアウト画面
    - 並行処理コピー
  - [メール] ボタン (メール画面)
  - [OCR] ボタン (OCR 画面)
  - [保存] ボタン (保存画面)
  - [ファイル] ボタン (ファイル画面)
  - [スキャン-1] [スキャン-2] ボタン (スキャン画面)
  - [設定] ボタン (設定画面)

## その他のアプリケーションソフト

- PhotoStudio
- PhotoBase
- e.Typist エントリー
- やさしくファイリングエントリー
- Acrobat Reader
  - 電子マニュアル (PDF) の読みかた

## もっと上手にスキャンする

- スキャン画像を好みの色合いに調整するには
- もっとくっきりした画質でスキャンするには
- 解像度の決めかた
- 解像度とデータ容量
- ブライトネスとコントラストの調整方法
- ガンマ値の設定方法
- ヒストグラムの見かたと調整
- トーンカーブの見かたと調整
- スキャン画像を保存するときのファイル形式 (ファイルの種類、フォーマット)

## 困ったときには

- インストールのトラブル
- 接続のトラブル
- スキャンのトラブル
- ソフトウェアのトラブル
- フィルムスキャンのトラブル
- その他のトラブル
- ScanGear CS メッセージ / エラーメッセージ一覧

## 索引 / 用語解説

- 索引
- 用語解説

## お問い合わせ先

- お問い合わせ窓口
- 修理受付窓口について
- 各種情報の入手方法

\* 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「総目次」をご覧ください。

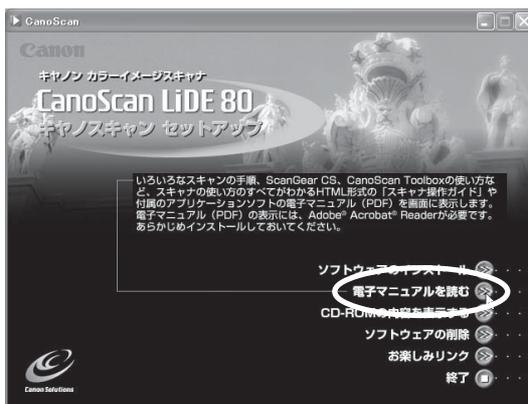
# PDF形式の電子マニュアル

「ArcSoft PhotoStudio」、「ArcSoft PhotoBase」、「e.Typist エントリー」のマニュアルは、PDF形式で「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」に収録されています。

## PDF形式電子マニュアルの起動方法

**1** 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、メニュー画面の「電子マニュアルを読む」をクリックします。

▼「Adobe Acrobat Readerのインストール確認」のメッセージが表示されたら[はい]ボタンをクリックします。インストールしていない場合は[いいえ]ボタンをクリックし、Adobe Acrobat Readerをインストールします。



**2** 読みたいマニュアルをクリックします。

▼「Adobe Acrobat Reader」が自動的に起動し、選択したアプリケーションソフトの電子マニュアルが画面上に表示されます。Adobe Acrobat Readerをはじめて使うときは、表示された「ソフトウェア使用許諾書」の「同意する」ボタンをクリックしてください。



**3** マニュアルを読み終わったら、Adobe Acrobat Readerを終了します。

▼「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の「電子マニュアルを読む」の画面に戻ります。  
▼「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を終了し、CD-ROMを取り出します。

## Adobe Acrobat Readerの基本操作

前の画面に戻ります  
他のページからジャンプし、また戻るときに便利です

次のページに進みます  
前ページに戻ります

電子マニュアルを印刷します

見たい項目をクリックすると、その項目のページにジャンプします  
(この項目が表示されないマニュアルもあります)

表示を拡大するときは、このボタンをクリックした後、ページ内をクリックします  
[Ctrl]キー (Windows) または [Option] キー (Macintosh) を押しながらページ内をクリックすると、表示を縮小します

Adobe Acrobat Readerを終了します (Macintoshは左上の[⏏])

本文



## 動作環境について

	USB2.0 Hi-Speedで接続する場合		USB (USB1.1相当) で接続する場合	
	Windows環境のみ		Windows環境	Macintosh環境
PC	DOS/V互換機, NEC PC98-NXシリーズ (USB2.0 Hi-Speedインタフェースを装備している) *1,*2	DOS/V互換機, NEC PC98-NXシリーズ (USB2.0 Hi-Speedインタフェースを装備していない) *1	DOS/V互換機, NEC PC98-NXシリーズ *1	iMac, iBook, eMac, New Power Macintosh G3, G4
CPU	Intel : Pentium III, Pentium4, Celeron (566MHz以上) AMD : Athlon, AthlonMP, AthlonXP, Duron		Pentium 233MHz以上 (300MHz以上推奨)	PowerPC G3以上
インタフェース	USB2.0 Hi-Speedインタフェース (本体に標準装備されているもの)	USB2.0 Hi-Speedインタフェース (別途キヤノン推奨USB2.0 Hi-Speedインタフェース拡張カードが必要) *3	USB 1.1 (USB 1.1相当) (本体に標準装備されているもの) *4	
OS	Windows XP Professional (プレインストール), Windows XP Home Edition (プレインストール)	Windows XP Professional, Windows XP Home Edition, Windows 2000 Professional, Windows Millennium Edition *5,*6	Windows XP Professional, Windows XP Home Edition, Windows 2000 Professional, Windows Millennium Edition, Windows 98 *5	Mac OS 9.1, 9.2, Mac OS X バージョン 10.1.x, 10.2.x (クラシックモードの場合), Mac OS X バージョン10.1.3~, 10.2.x (ネイティブモードの場合) *7
メモリ	128MB以上 (256MB以上推奨)		64MB以上 (128MB以上推奨)	
CD-ROMドライブ	必要		必要	

\* OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

\* USB2.0 Hi-Speed ドライバのダウンロードにあたり、ネットワーク環境が必要になる場合があります。

\*1 NEC PC-9800/9821 シリーズには対応していません。自作PC、ショップブランドPCでは動作しない場合があります。

\*2 USB2.0 Hi-Speed インタフェースを標準装備したPC全ての動作を保証するものではありません。最新情報につきましては、キヤノンスキャンのホームページ([canon.jp/canoscan](http://canon.jp/canoscan))をご参照ください。

\*3 キヤノン推奨USB2.0 Hi-Speed インタフェース拡張カードの最新情報については、キヤノンスキャンのホームページ ([canon.jp/canoscan](http://canon.jp/canoscan))をご参照ください。

\*4 拡張USB(USB1.1相当)カードには対応していません。

\*5 Windows 95/98からのアップグレードを含みます。

\*6 本スキャナは、Windows 98SEおよびWindows 98におけるUSB2.0 Hi-Speed接続には対応していません。

\*7 Mac OS X ネイティブモードに対応している同梱ソフトは、スキャナドライバ (ScanGear CS)、スキャンング・ユーティリティ (CanoScan Toolbox) および Adobe PhotoShop Elements 2.0のみです。

スキャナドライバ (ScanGear CS) はPhotoshopプラグイン準拠のドライバのため、Photoshopプラグイン準拠のアプリケーションが必要です。

- ・ USB2.0 Hi-Speed インタフェースはUSB (USB1.1相当) 完全上位互換ですので、USB (USB1.1相当) としてもご使用いただけます。USB2.0 Hi-Speed インタフェースでの接続の詳細については、別紙「USB2.0で使用するには」をお読みください。

記載内容は予告なく変更することがあります。

## お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- CD-ROM や CD-ROM ドライブにごみやほこりがついていませんか？ (→ P.29)
- すべてのソフトウェアをインストールしましたか？ (→ Windows P.4、→ Macintosh P.6)
- スキャナのロックを解除しましたか？ (→ P.8)
- スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？ (→ P.9)
- アプリケーションソフトの [ソースの選択] で、お使いのスキャナを選択しましたか？  
(→ Windows P.11、→ Macintosh P.11)

## お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。

● キヤノンホームページ <http://canon.jp/> 「サポート」

### ■ 付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キャノスキャンセットアップCD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などを合わせてご覧ください。

● Adobe Acrobat Reader (アドビ・アクロバット・リーダー)		
● Adobe Photoshop Elements (アドビ・フォトショップ・エレメンツ)		
アドビシステムズ (株)		<a href="http://www.adobe.co.jp/">http://www.adobe.co.jp/</a> 「テクニカルソリューションデータベース」
● ArcSoft PhotoStudio (アークソフト・フォトスタジオ)		
● ArcSoft PhotoBase (アークソフト・フォトベース)		
アークソフトジャパン	03-3599-0376	<a href="http://www.arcsoft.jp/">http://www.arcsoft.jp/</a> 「サポート」
● e.Typist エントリー (イー・タイピスト・エントリー)		
● やさしくファイリングエントリー		
メディアドライブ (株)	03-5724-5381	<a href="http://www.mediadrive.co.jp/">http://www.mediadrive.co.jp/</a> 「よくある質問 (FAQ)」
● ScanGear CS (スキャンギア CS)		
● CanoScan Toolbox (キャノスキャン・ツールボックス)		
キヤノン販売 (株) お客様相談センター	0570-01-9000	<a href="http://canon.jp/">http://canon.jp/</a> 「サポート」

### ■ スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター (全国共通電話番号)  0570-01-9000 (商品該当番号: 79)

※ 全国 64 か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。  
お電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従って、商品該当番号「79」または「キャノスキャン」とお話しください。

【受付時間】 <平日> 9:00 ~ 20:00  
<土日祝日> 10:00 ~ 17:00 (1/1 ~ 1/3 を除く)

- ※ 自動車電話・PHS をご使用の方、海外からご使用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は、043-211-9555 をご利用ください。
- ※ 音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、本書巻末の「システムインフォメーション」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

※ お問い合わせ窓口は、変更されていることがありますのでご注意ください。